Canon

imagePROGRAF

iPF500
iPF5000
iPF600

リファレンスガイド

1 安全にお使いいただくために

2 基本的な使い方

3 メンテナンス

4 困ったときは

5 消耗品について

6 索引

JPN

安全にお使いいただくために

安全にお使いいただくために、以下の注意事項を必ずお守りください。また、本書に記載されていること以外は行わないでください。思わぬ事故を起こしたり、火災や感電の原因になります。

警告

設置場所について

- アルコール・シンナーなどの引火性溶剤の近くに設置しないでください。引火性溶剤が内部の電気部品に触れると火災や感電の原因になります。

電源について

- 濡れた手で電源コードを抜き差ししないでください。感電の原因になります。

- 電源コードは確実にコンセントの奥まで差し込んでください。差し込みが不十分だと、火災や感電の原因になります。

- 同梱されている電源コード以外は使用しないでください。火災や感電の原因になります。また、同梱されている電源コードを他の製品に使用しないでください。

- 電源コードを傷つける、加工する、引っ張る、無理に曲げるなどのことはしないでください。また電源コードに重い物をのせないでください。傷ついた部分から漏電して、火災や感電の原因になります。

- ふたまたソケットなどを使ったタコ足配線は行わないでください。火災や感電の原因になります。

- 電源コードを束ねたり、結んだりして使用しないでください。火災や感電の原因になります。

- 電源プラグを定期的に抜き、その周辺およびコンセントに溜まったほこりや汚れを、乾いた布で拭き取ってください。ほこり、湿気、油煙の多いところで、電源プラグを長期間差したままにすると、その周辺に溜まったほこりが湿気を吸って絶縁不良となり、火災の原因になります。

万一異常が起きたら

- 万一、煙が出たり変な臭いがするなどの異常が起こった場合、そのまま使用を続けると火災や感電の原因になります。すぐに電源スイッチを切り、その後必ず電源コードをコンセントから抜いてください。そしてお近くの販売店までご連絡ください。

清掃のときは

- 清掃のときは、水で湿した布を使用してください。アルコール・ベンジン・シンナーなどの引火性溶剤は使用しないでください。プリンタ内部の電気部品に接触すると火災や感電の原因になります。

心臓ペースメーカをご使用の方へ

- 本製品から微弱な磁気が出ています。心臓ペースメーカをご使用の方は、異常を感じたら本製品から離れてください。そして、医師にご相談ください。

注意

設置場所について

- 不安定な場所や振動のある場所に設置しないでください。プリンタが落ちたり倒れたりして、けがの原因になることがあります。

- 湿気やほこりの多い場所、直射日光の当たる場所、高温や火気の近くには設置しないでください。火災や感電の原因になることがあります。周囲の温度が5～35℃、湿度が10～90％(結露しないこと)の範囲の場所でお使いください。

- 毛足の長いジュータンやカーペットなどの上に設置しないでください。プリンタ内部に入り込んで火災の原因になることがあります。

- いつでも電源コードが抜けるように、コンセントの回りには物を置かないでください。万一プリンタに異常が起きたとき、すぐに電源コードが抜けないため、火災や感電の原因になることがあります。

- 強い磁気を発生する機器の近くや磁界のある場所には設置しないでください。誤動作や故障の原因となることがあります。

プリンタを持ち運ぶときは

- プリンタ本体の重量は次のとおりです。
  - iPF500:39 Kg
  - iPF600:45Kg
  - iPF5000:55 Kg

  プリンタを持ち運ぶときは、必ず2人以上で左右から持ち、腰などを痛めないように注意してください。
- プリンタを持ち運ぶときは、左右底面の [運搬用取っ手]をしっかりと持ってください。他の場所を持つと不安定になり、落としてけがをする場合があります。

電源について

- 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。コードを引っぱると電源コードが傷つき、火災や感電の原因になることがあります。

- 延長コードは使用しないでください。火災や感電の原因になることがあります。

- AC100V以外の電源電圧で使用しないでください。火災や感電の原因になることがあります。なおプリンタの動作条件は次のとおりです。この条件にあった電源でお使いください。
  電源電圧: AC100V
  電源周波数: 50/60Hz

清掃のときは

- 清掃のときは、電源コードをコンセントから抜いてください。誤って電源スイッチを押してしまうと、作動した内部の部品に触れてけがの原因になることがあります。

[プリントヘッド]、[インクタンク]、[メンテナンスカートリッジ]について

- 安全のため子供の手の届かないところへ保管してください。誤ってインクをなめたり飲んだりした場合には、ただちに医師にご相談ください。

- [プリントヘッド]、[インクタンク]、[メンテナンスカートリッジ]を落としたり振ったりしないでください。インクが漏れて衣服などを汚すことがあります。

- 印刷後、[プリントヘッド]の金属部分には触れないでください。熱くなっている場合があり、やけどの原因になることがあります。

その他

- プリンタを分解・改造しないでください。内部には電圧の高い部分があり、火災や感電の原因になります。

- プリンタの近くでは可燃性のスプレーなどは使用しないでください。スプレーのガスが内部の電気部分に触れて、火災や感電の原因になります。

- 印刷中はプリンタの中に手を入れないでください。内部で部品が動いているため、けがの原因になることがあります。

- プリンタの上にクリップやホチキス針などの金属物や液体・引火性溶剤(アルコール・シンナーなど)の入った容器を置かないでください。プリンタ内部に落ちたりこぼれたりすると、火災や感電の原因になることがあります。

- [カッターユニット]の刃の部分に触れないでください。けがの原因になります。

- 万一、異物（金属片・液体など）がプリンタ内部に入った場合は、プリンタの電源スイッチを切り、電源コードをコンセントから抜いて、お近くの販売店までご連絡ください。そのまま使用を続けると火災や感電の原因になることがあります。
- インタフェースケーブル類は正しく接続してください。コネクタの向きを間違えて接続すると、故障の原因になります。
- 電源が入っているときは、本製品の上面および右側面の通気口をふさがないでください。
- 本製品右側面の通気口付近には紙などの軽いものを置かないでください。

• イラストについて

この [リファレンスガイド]は、iPF500（オプションの [自動切換ロール紙ユニット]付）のイラストで説明しています。基本的な操作手順は同じですが、ご使用の機種とイラストが異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

• 商標について

Canon、Canon ロゴ、imagePROGRAF は、キヤノン株式会社の商標または登録商標です。

Microsoft、Windows は、アメリカ合衆国およびその他の国で登録されている Microsoft Corporation の商標です。

Macintosh は、アメリカ合衆国およびその他の国で登録されている Apple Computer, Inc. の商標です。

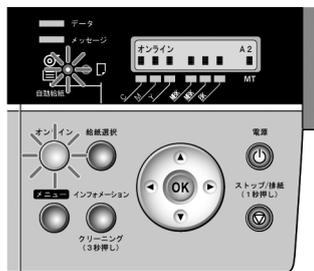
その他、この [リファレンスガイド] に記載されている会社名、製品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

電源をオン/オフにする

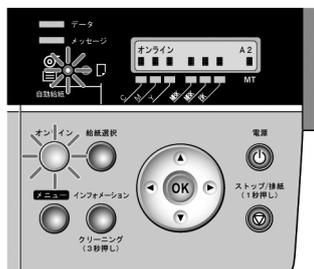
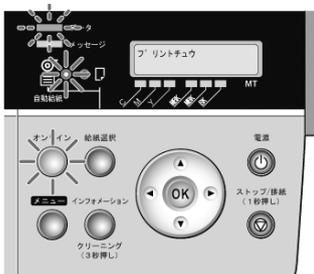
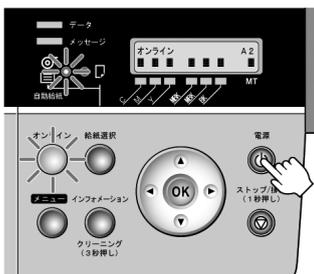
電源をオンにする

1 [電源]キーを押して、プリンタの電源をオンにします。

すべてのランプが点灯し、すぐに消灯し、プリンタが起動します。
[ディスプレイ]上段に [Initializing]と表示され、続いて製品名とバージョンが表示されます。

2 起動が完了すると、[オンラインランプ]と給紙選択部のランプが点灯し、オンラインモードになります。

電源をオフにする

- プリンタの動作中は、絶対に電源をオフにしたり、電源コードを抜かないでください。プリンタの故障や破損の原因になります。

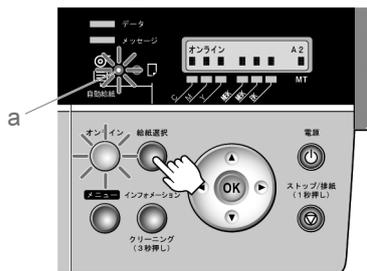
1 プリンタが動作中でないことを確認します。

[メッセージランプ]が点滅している場合は、[ディスプレイ]のメッセージを確認して必要な処置を行ってください。(→P.38)
[データランプ]が点滅している場合は、印刷ジョブを受信中です。印刷が終了してから電源をオフにしてください。

2 [電源]キーを1秒以上押し続けます。

[ディスプレイ]に [シュウリョウシマス..]と表示され、電源がオフになります。

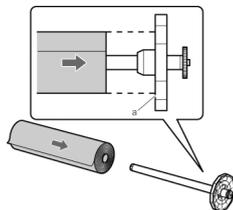
シュウリョウシマス..
シハ゛ラク オマチクタ゛サイ..

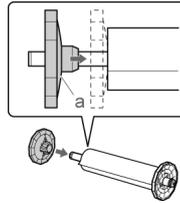
ロール紙をセットする

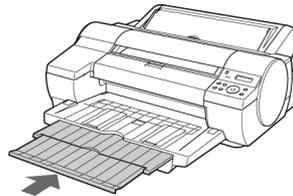
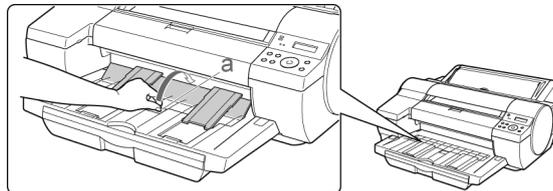
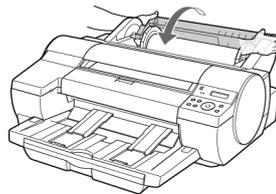
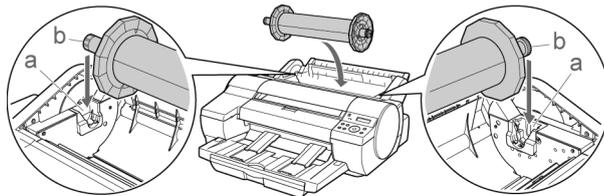
重要

- iPF500、iPF5000で、ロール紙を使用する場合、オプションの [自動切換ロール紙ユニット]が必要です。
- ロール紙の先端に折れや汚れがある場合は、手順13（→P.11）の操作を行って、ロール紙の先端をカットしてください。
- 用紙が大きく折れ曲がっている場合は、ハサミなどでカットしてからプリンタにロール紙をセットし、手順13（→P.11）の操作を行って、ロール紙の先端をカットしてください。

1 [給紙選択]キーを押すと、自動給紙と手差し給紙を交互に切り換えることができます。自動給紙の場合は [自動給紙ランプ]、手差し給紙の場合は [手差しランプ]が点灯します。
ロール紙を使用する場合は、自動給紙を選択する必要があります。[給紙選択]キーを押して、[自動給紙ランプ]（a）を点灯してください。

2 [ロールホルダー]から [ホルダーストッパ]を取り外します。

3 ロール紙の先端を手前に向けて、ロール紙を左側から [ロールホルダー]に差し込みます。ロール紙は [ロールホルダー]のフランジ（a）に突き当たるまでしっかりと差し込みます。

4 [ホルダーストッパ]を左側から[ロールホルダー]に差し込み、[ホルダーストッパ]のフランジ(a)がロール紙に突き当たるまでしっかりと押し込みます。

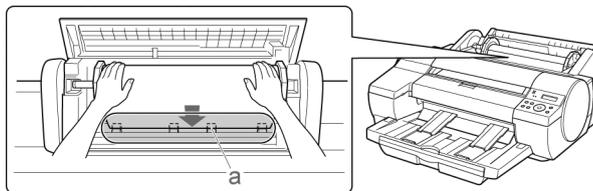
重要

- ロール紙と[ホルダーストッパ]のフランジの間にすきまができないように、しっかりと差し込んでください。すきまがあると、給紙不良の原因になります。

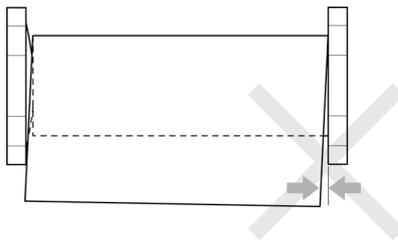
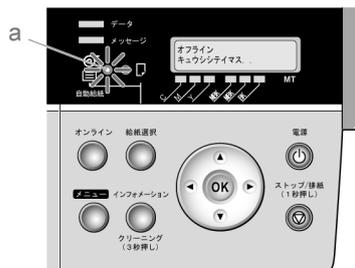
5 [排紙延長トレイ]を押し込みます。

6 図の位置(a)に指を入れて、[排紙トレイ]上の[排紙アシストガイド]が立ち上がった状態にします。

7 図のように両手を添えて、[ロール紙ユニットカバー]を開きます。

8 ロール紙の先端を上手前側に向け、[ロールホルダー]の軸を[ロールホルダースロット]の左右のガイド溝（a）に合わせてセットします。このとき、ガイド溝の色と[ロールホルダー]の軸（b）の色が同じになるようにセットします。

注意

- セットするときに、ガイド溝（a）と[ロールホルダー]の軸（b）の間に指が挟まれないように注意してください。

メモ

- プリンタの前面からセットしにくい場合は、プリンタの背面からセットしてください。

9 ロール紙の先端を[給紙口]（a）に差し込み、給紙音がするまで送り込みます。

重要

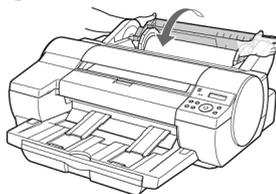
- ロール紙を取り扱うときは、印刷面を汚さないように注意してください。印刷品質が低下する場合があります。
- 用紙にしわやカールがある場合は、しわやカールを取ってからセットしてください。
- 用紙の右端と[ロールホルダー]の間に、すきまが開かないようにセットしてください。

[自動給紙ランプ](a)が点灯し、給紙動作が開始します。

ロール紙にバーコードが印刷されていない場合またはロール紙残量検知機能がオフの場合は、ロール紙をセットすると、[ディスプレイ]に用紙の種類と長さを選択するメニューが自動的に表示されます。

10 [◄]キー、[►]キーを押して用紙の種類を選択し、[OK]キーを押します。
設定値が確定し、左側に「=」が表示されます。

ロールシ シュルイ
= フツウシ

11 [◄]キー、[►]キーを押して用紙の長さを入力し、[OK]キーを押します。
設定値が確定し、左側に「=」が表示されます。

ロールシ ナガ゛サセッテイ
=30.0 m

12 図のように両手を添えて、[ロール紙ユニットカバー]を閉じます。

13 ロール紙の先端に折れや汚れがある場合は、ロール紙の先端をカットします。

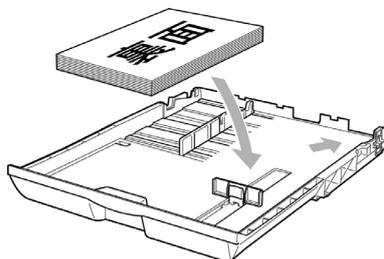
1. [オンライン]キーを押して、オフラインモードにします。
2. [オフライン カミオクリ ↑ ↓]が表示されていることを確認し、[▲]キー、[▼]キーを押して、カットしたい位置までロール紙を送ります。
3. プリンタのメニューの [キョウセイ カット]で [スル]を選択し、[OK]キーを押します。

カット紙をカセットにセットする

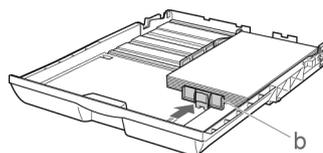
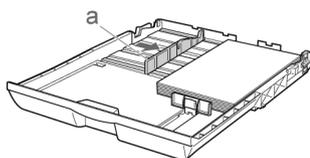
重要

- ここでは、カット紙を [カセット]にセットする方法をご説明します。

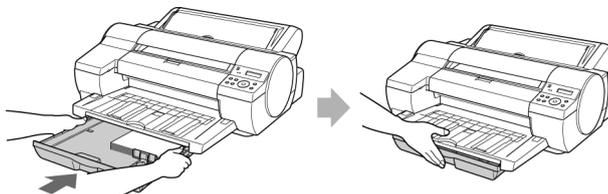
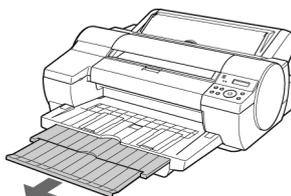
1 [給紙選択]キーを押すと、自動給紙と手差し給紙を交互に切り換えることができます。自動給紙の場合は [自動給紙ランプ]、手差し給紙の場合は [手差しランプ]が点灯します。
[カセット]の用紙を使用する場合は、自動給紙を選択する必要があります。[給紙選択]キーを押して、[自動給紙ランプ](a)を点灯してください。

2 印刷面を下にし、用紙をさばいてから縦長に揃えて [カセット]の右奥側にセットします。

メモ

- [カセット]の [積載上限ライン]を超えないように、用紙をセットしてください。
- 用紙の積載可能枚数は、[カセット]のラベルまたは [用紙ガイド]を参照してください。
- 使用しない用紙は入っていた袋に戻し、高温、多湿、直射日光を避けて保管してください。
- 用紙が波打っていたり、たわんでいる場合、紙づまりの原因になります。用紙は平らな状態に直してからセットしてください。
- 用紙はまっすぐにセットしてください。斜めにセットすると斜行エラーになります。

3 [幅ガイド](a)の [ガイドレバー]をつまんで右側にスライドし、用紙に軽く触れる位置まで移動します。
[長さガイド](b)の [ガイドレバー]をつまんで奥側にスライドし、用紙に軽く触れる位置まで移動します。

重要

- [幅ガイド]、[長さガイド]は、用紙から離したり、用紙にきつく押しつけないでください。給紙不良の原因になります。

4 [カセット]の左右中央を両手で持って、プリンタの奥までしっかりと押し込みます。

5 [排紙延長トレイ]を引き出します。

[カセット]をセットすると、[ディスプレイ]に用紙の種類とサイズを選択するメニューが自動的に表示されます。

6 [◀]キー、[▶]キーを押して用紙の種類を選択し、[OK]キーを押します。
設定値が確定し、左側に「=」が表示されます。

カセット ヨウシ シュルイ
= フツウシ

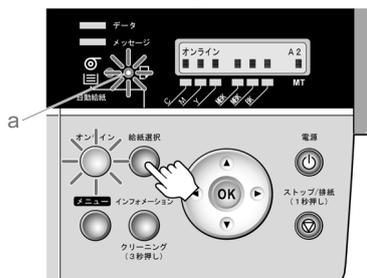
7 [◀]キー、[▶]キーを押して用紙のサイズを選択し、[OK]キーを押します。
設定値が確定し、左側に「=」が表示されます。

カセット ヨウシ サイズ
= ISO A4

カット紙を手差しでセットする

重要

- ここでは、カット紙を [手差し上面給紙口]にセットする手順について説明します。用紙の種類で [POPボード]を選択した場合は、用紙を [手差し前面給紙口]にセットする必要があります。用紙を [手差し前面給紙口]にセットする方法については、[User Manuals CD-ROM]を参照してください。

1 [給紙選択]キーを押すと、自動給紙と手差し給紙を交互に切り換えることができます。自動給紙の場合は [自動給紙ランプ]、手差し給紙の場合は [手差しランプ]が点灯します。
手差しで用紙をセットする場合は、手差し給紙を選択する必要があります。[給紙選択]キーを押して、[手差しランプ]（a）を点灯してください。

重要

- iPF500/5000でオプションの [自動切換ロール紙ユニット]を装着してプリンタにロール紙がセットされている場合、またiPF600でプリンタにロール紙がセットされている場合は以下のメッセージを表示します。

ロールシヲ ハズ゛シマスカ?
OK/ストップ゜ヲ オス

この場合は [OK]キーを押して、ロール紙を巻き戻し、次の手順に進んでください。

2 [◀] キー、[▶] キーを押して用紙の種類を選択し、[OK] キーを押します。
設定値が確定し、左側に「=」が表示されます。

テザ゛シ ヨウシ シュルイ
= フツウシ

メモ

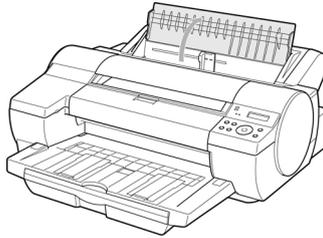
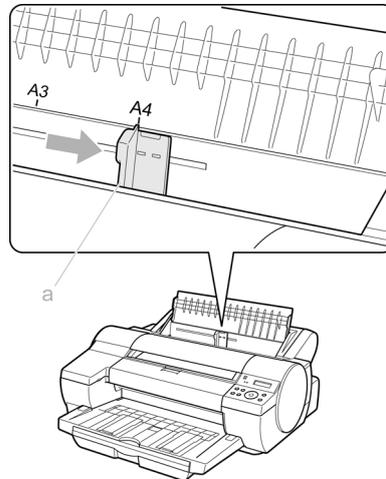
- 用紙の種類の詳細については、[用紙ガイド] を参照してください。工場出荷時は、[フツウシ] が選択されています。
- 必ず正しい用紙の種類を選択してください。セットした用紙の種類と設定値が合っていないと、用紙送りのエラーや印刷品質の低下の原因になります。

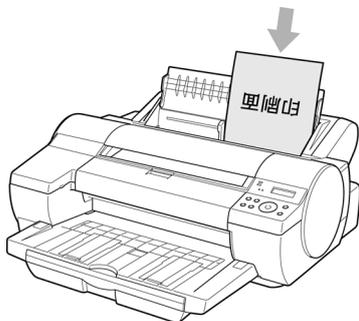
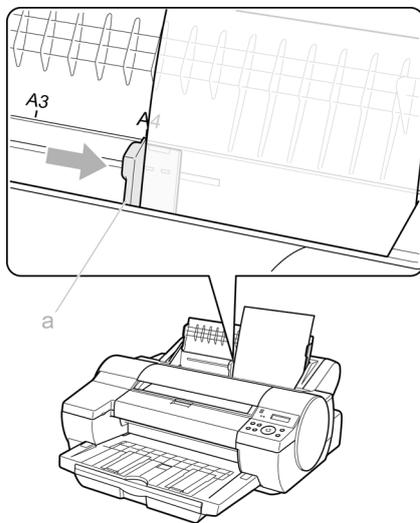
3 [◀] キー、[▶] キーを押して用紙のサイズを選択し、[OK] キーを押します。設定値が確定し、左側に「=」が表示されます。

テザ゛シ ヨウシ サイズ゛
= ISO A4

以下のメッセージが表示された場合は、用紙を [手差しトレイ]にセットします。

ウエテザ゛シニヨウシヲ
セットシテクダ゛サイ

4 [手差しトレイカバー] を開きます。

5 [幅ガイド] (a)をつまんでスライドし、セットする用紙のサイズの刻印に合わせます。

6 印刷面を上にし、[手差しトレイ] に用紙をセットします。
その際、用紙の先端が軽く突き当たる所まで差し込んでください。
用紙の先端が突き当たっていない場合、給紙できずに給紙エラーになる事があるので注意してください。

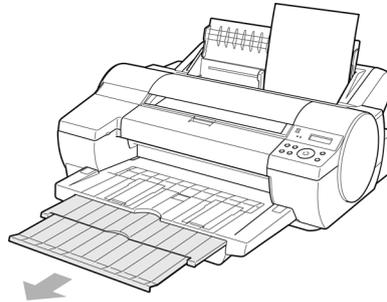
- A2サイズよりも大きな用紙をセットする場合、用紙の重みで用紙がプリンタ背面に落ちる場合があります。給紙されるまでは、用紙に手を添え、用紙が落ちないようにしてください。

7 [幅ガイド] (a)の位置を調整して、セットした用紙のサイズに合わせます。

8 [OK]キーを押すと、給紙が開始されます。

ウエテサ゛シ ヨウシ セット OKキーヲ オス

給紙中に、『ピピッ』と警告音が鳴り、操作パネルに [ヨウシヲ スコシ オシテクタ゛サイ]のメッセージが表示された場合、自動で用紙が引き込まれるまで、用紙を少し押し込んでください。
給紙が完了すると、オンラインモードになります。
用紙をセットする前に、パソコンから印刷ジョブを送信している場合は、自動的に印刷を開始します。

メモ

- [手差しトレイ] にセットできる用紙は1枚です。2枚以上セットしないでください。紙づまりの原因になります。
- 使用しない用紙は入っていた袋に戻し、高温、多湿、直射日光を避けて保管してください。
- 用紙が波打っていたり、たわんでいる場合、紙づまりの原因になります。用紙は平らな状態に直してからセットしてください。
- 用紙はまっすぐにセットしてください。斜めにセットすると斜行エラーになります。

9 [排紙延長トレイ] を引き出します。

Windowsから印刷する

印刷する

アプリケーションソフトのメニューから印刷します。

1. アプリケーションソフトの [ファイル]メニューから [印刷]（プリント）を選択し、印刷条件を設定するダイアログボックスを開きます。

2. 表示されるダイアログボックスで、プリンタが選択されていることを確認し、[印刷] や [OK]をクリックして印刷を開始します。

- 表示されるダイアログボックスはアプリケーションソフトによって異なります。多くのアプリケーションソフトでは、このダイアログボックスで、印刷に使用するプリンタを選択したり、印刷するページや印刷部数などの基本的な印刷条件を設定できます。
  アプリケーションソフトから表示される［印刷］ダイアログボックスの例

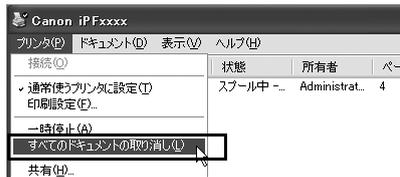
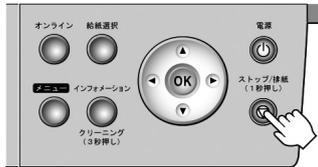
- 他のプリンタが選択されている場合は、[プリンタの選択]の一覧や [プリンタ設定]をクリックして表示されるダイアログボックスで、印刷に使用するプリンタを選択します。

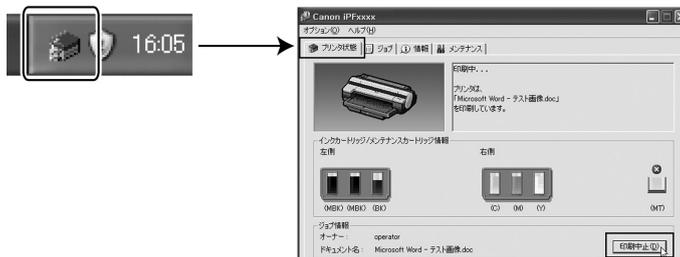
中止する

印刷を中止する場合は、プリンタのウィンドウで行います。

1 タスクバーに表示されているプリンタのアイコンをクリックし、プリンタのウィンドウを開きます。

- Windowsの [スタート]メニューの [プリンタとFAX]（または [プリンタ]）から、プリンタのアイコンをダブルクリックして開くこともできます。

2 [プリンタ]メニューから [すべてのドキュメントの取り消し]を選択し、印刷の処理を中止します。

3 [操作パネル]の [ディスプレイ]に処理中のメッセージが表示され、[データランプ]が点滅している場合は、[ストップ/排紙]キーを1秒以上押し続けて、印刷を中止します。

プリンタの [データランプ]が消灯し、印刷を中止できない場合は、以下の操作を行います。

1 タスクバーのアイコンをダブルクリックし、[GARO Status Monitor]を開きます。[プリンタ状態]シートの [印刷中止]をクリックします。

Mac OS Xから印刷する

印刷する

コンピュータでプリンタを登録し、アプリケーションソフトのメニューから印刷します。

印刷する前に、[プリンタ設定ユーティリティ]（または [プリントセンター]）でプリンタを登録しておく必要があります。

プリンタを登録する方法については、[User Manuals CD-ROM]を参照してください。

1 アプリケーションソフトの [ファイル]メニューから [プリント]を選択し、印刷条件を設定するダイアログボックスを開きます。

- このダイアログボックスで、印刷に使用するプリンタを選択したり、印刷するページや印刷部数などの基本的な印刷条件を設定できます。

2 [プリンタ]の一覧からプリンタを選択します。

3 [プリント]をクリックして印刷を開始します。
拡大/縮小印刷やフチなし印刷など、さまざまな印刷の設定は、図のように、ダイアログボックスのパネルを切り替えて行います。

中止する

印刷を中止する場合は、[GARO Printmonitor]で行います。

1 デスクトップの [Dock]に表示されているプリンタのアイコンをクリックし、プリンタのウィンドウを開きます。

2 [ジョブを停止]をクリックし、印刷を停止します。

プリンタに送信中のジョブは、このウィンドウで中止できます。

- プリンタのウィンドウにジョブが表示されるのは、コンピュータからプリンタに印刷データが送信されている間です。プリンタへの印刷データの送信が終了した場合は、印刷中でもジョブは表示されません。

3 [ユーティリティ]をクリックし、[GARO Printmonitor]を開きます。

4 印刷を中止するジョブを選択して [印刷中止]用のボタンをクリックし、ジョブを削除します。

プリンタに送信されたジョブが中止されます。

メモ

- [GARO Printmonitor]のウィンドウにジョブが表示されるのは、プリンタがコンピュータからの印刷データを受信してから印刷が終了するまでの間です。コンピュータで印刷データを作成中でも、プリンタへの送信が開始されていなければ、ジョブは表示されません。

5 [GARO Printmonitor]を閉じ、プリンタのウィンドウで [ジョブを開始]をクリックします。

重要

- 印刷を中止した場合は、必ずこの手順を行ってください。ジョブを開始しないと、次のジョブを印刷できません。

6 [操作パネル]の [ディスプレイ]に処理中のメッセージが表示され、[データランプ]が点滅している場合は、[ストップ/排紙]キーを1秒以上押し続けて、印刷を中止します。

Mac OS 9から印刷する

印刷する

アップルメニューの [セレクタ]でプリンタを選択し、アプリケーションソフトのメニューから印刷します。

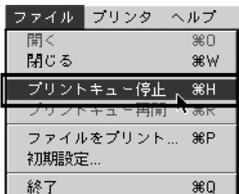
1. アップルメニューから [セレクタ]を選択し、[セレクタ]ウィンドウを開きます。
2. 左側の一覧から [GARO Printer Driver]をクリックします。
3. 右側の [出力先の選択]の一覧から [AppleTalk]を選択し、その下の一覧からプリンタを選択します。
4. アプリケーションソフトの [ファイル]メニューから [プリント]を選択し、印刷条件を設定するダイアログボックスを開きます。

- このダイアログボックスでは、印刷するページや印刷部数などの基本的な設定をはじめ、拡大/縮小印刷やフチなし印刷など、さまざまな印刷条件を設定できます。詳細については、[User Manuals CD-ROM]を参照してください。

5. [プリンタ]の一覧で、プリンタが選択されていることを確認します。

6. [プリント]をクリックして印刷を開始します。

中止する

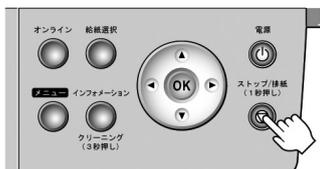
1. プリンタドライバとともにハードディスクにインストールされる [GARO Printer エクストラ]フォルダを開きます。
2. [GARO Printmonitor]を開きます。
3. [ファイル]メニューから [プリントキュー停止]を選択し、印刷の処理を中止します。

印刷ジョブの状態が [送信中]から [送信待ち]に変わります。

4. 印刷を中止するジョブを選択して [印刷中止]用のボタンをクリックし、ジョブを削除します。

5. [ファイル]メニューから [プリントキュー再開]を選択します。

重要

- 印刷を中止した場合は、必ずこの手順を行ってください。プリントキューを開始しないと、次のジョブを印刷できません。

6. [操作パネル]の [ディスプレイ]に処理中のメッセージが表示され、[データランプ]が点滅している場合は、[ストップ/排紙]キーを1秒以上押し続けて、印刷を中止します。

インクタンクを交換する

1 プリンタが動作中でないことを確認します。

[ディスプレイ]に、[ｲﾝｸ ﾘｮｳ ｶｸﾆﾝ:xx]（xxはインク色）、[ｲﾝｸ ｻﾞﾝﾘｮｳ ﾅｼ]、[ｲﾝｸﾀﾝｸ ｶｸﾆﾝ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ:xx]（xxはインク色）、[ｲﾝｸﾀﾝｸ ｺｳｶﾝ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ:xx]（xxはインク色）、[ｵﾝﾗｲﾝｷｰ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ ｲﾝｻﾂ ｶｲｼｼﾏｽ]、[ﾋﾂﾖｳ ｲﾝｸ ﾘｮｳ ﾌｿｸ]が表示されているときに、[インクタンク]を交換できます。

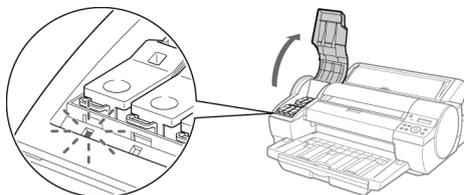
ｲﾝｸﾀﾝｸ ｺｳｶﾝ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ:xx

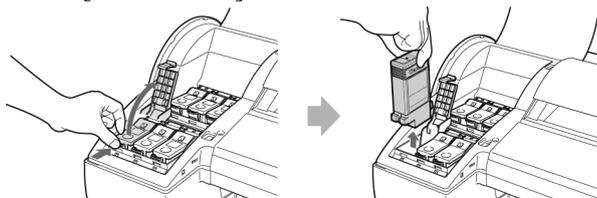
電源をオンにした直後のプリンタの初期化中、ヘッドクリーニング中は、[インクタンク]を取り外さないでください。

Initializing

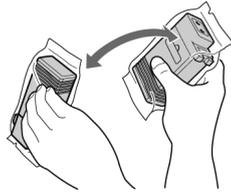
メモ

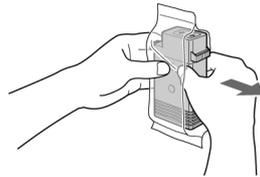
- 印刷ジョブのキャンセル中、用紙の給紙中も [インクタンク]を交換できます。[インクタンク]の交換中は、印刷ジョブのキャンセル、用紙の給紙動作は一時停止し、交換後に再開されます。
- 印刷中でも、[ディスプレイ]に [ｲﾝｸ ｻﾞﾝﾘｮｳ ﾅｼ]と表示されている場合は [インクタンク]を交換できますが、それ以外の場合は [インクタンク]を交換することはできません。また、印刷を一時停止して [インクタンク]を交換した場合、画像ムラが発生することがあります。

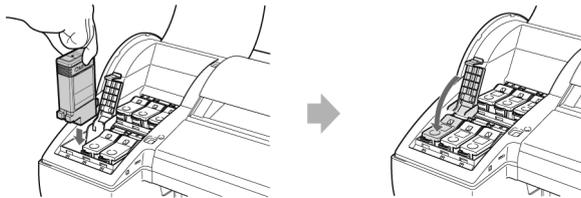
2 [インクタンクカバー]を開き、[インクランプ]を確認します。
インクがなくなると、[インクランプ]は速く点滅します。

- [ディスプレイ]に各インクの残量が表示され、交換する[インクタンク]の[色ラベル]に対応した残量表示が点滅します。

3 交換する色の[インクタンク固定レバー]の先端ストッパーを押して、[インクタンク固定レバー]を上に開きます。
つまみ部を持って[インクタンク]を取り出します。

- 取り外した[インクタンク]にインクが残っているときは、インク供給部(a)を上にして保管してください。インクが漏れて周辺が汚れる場合があります。

- キヤノンでは、資源の再利用のために、使用済みの[インクタンク]の回収を推進しています。回収窓口につきましては、下記のキヤノンのホームページ上で確認いただけます。
  キヤノンサポートページ　canon.jp/support
  事情により、回収窓口にお持ちになれない場合は、使用済みの[インクタンク]をビニール袋などに入れ、地域の条例に従い処分してください。
- キヤノンでは、使用済みの[インクタンク]回収を通じてベルマーク運動に参加しています。ベルマーク参加校単位で使用済みの[インクタンク]を回収していただき、その回収数量に応じた点数をキヤノンより提供するシステムです。この活動を通じ、環境保全と資源の有効活用、さらに教育支援を行うものです。詳細につきましては、下記のキヤノンホームページ上でご案内しています。
  環境への取り組み　canon.jp/ecology

4 袋を開封する前に、新しい [インクタンク]をゆっくりと7～8回振ります。[インクタンク]の上下が逆さまになるように、ゆっくり回転させながら [インクタンク]を振ります。

- [インクタンク]を振らないと、インクの成分が沈殿し、印刷品質が低下する場合があります。

5 袋を開封し、[インクタンク]を取り出します。

- インク供給部や端子部には、絶対に触れないでください。周辺の汚損、[インクタンク]の破損、または印刷不良の原因になります。
- 袋から取り出した [インクタンク]は、落とさないでください。インクが漏れて周辺が汚れる場合があります。
- 一度プリンタにセットした [インクタンク]は、取り外して振らないでください。インクが飛び散る場合があります。

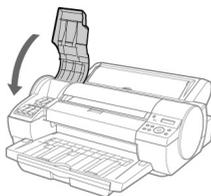
6 インク供給部を下側、図の向きにして [インクタンク]をホルダーにセットします。[インクタンク固定レバー]を、カチッと音がするまで閉じます。

重要

- セットする色と向きが違うと、[インクタンク]はホルダーにセットできません。[インクタンク]をホルダーにセットできない場合は、無理に入れずに、[インクタンク固定レバー]の色表示と [インクタンク]の色、[インクタンク]の向きを確認してセットし直してください。

7 [インクランプ]が赤く点灯していることを確認します。

メモ

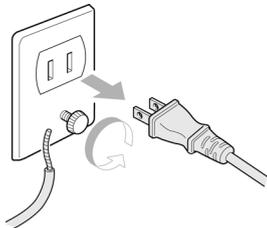
- インクの残量が少なくなると、[インクランプ]がゆっくり点滅します。

8 [インクタンクカバー]を閉じます。

[インクタンク]を交換する前のモードに戻ります。メニューモードだった場合や [ディスプレイ]にエラーメッセージが表示されていた場合は、オンラインモードになります。印刷中に [インクタンク]を交換した場合は、印刷が自動的に再開します。

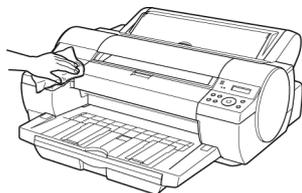
プリンタを清掃する

印刷品質の保持やトラブル防止のために、プリンタは定期的に清掃してください。
快適にご使用いただくために、月に1回程度、プリンタの外装を清掃してください。

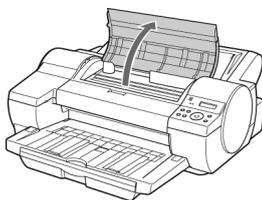
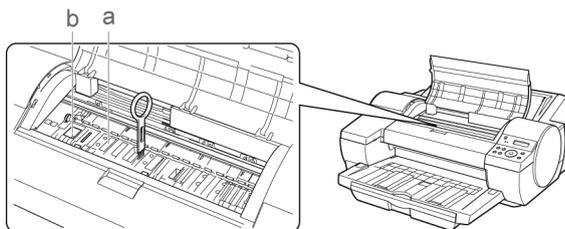
1 [電源]キーを1秒以上押し続け、プリンタの電源をオフにします。(→P.6)

2 コンセントから電源コードを、アース端子からアース線を取り外します。

注意

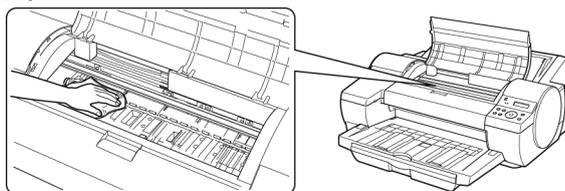
- 必ず、プリンタの電源をオフにして、電源コードをコンセントから抜いてください。誤って電源がオンになると、作動した内部の部品に触れて、けがをする場合があります。

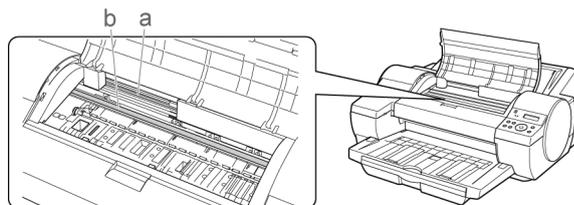
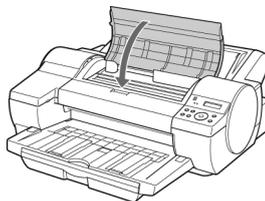
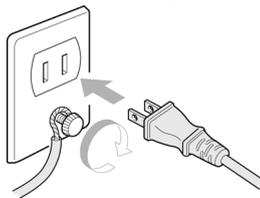
3 水を含ませて固く絞った布でプリンタの外装をふき取り、乾いた布で乾ぶきします。

注意

- シンナーやベンジン、アルコールなどの引火性溶剤は使用しないでください。プリンタ内部の電気部品に接触すると、火災や感電の原因になります。

4 [上カバー]を開きます。

5 [プラテン]上の [吸引口](a)や [フチなし印刷インク受け溝](b)に紙粉がたまっている場合は、プリンタに同梱されている [クリーナブラシ]で掃き取ります。

メモ

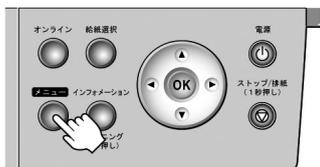
- [クリーナブラシ]が汚れた場合は、水洗いしてください。

6 水を含ませて固く絞った布で、[上カバー]内部の汚れをふき取ります。[プラテン]全域、[用紙押さえ]、[フチなし印刷インク受け溝]などのインクの汚れをふき取ります。

重要

- [上カバー]内部の汚れをふき取るときは、乾ぶきしないでください。静電気を帯びて汚れやすくなり、印刷品質が低下する場合があります。
- シンナーやベンジン、アルコールなどの引火性溶剤を使わないでください。プリンタ内部の電気部品に接触すると、火災や感電の原因になります。
- リニアスケール(a)、[キャリッジシャフト](b)には触れないでください。

7 [上カバー]を閉じます。

8 アース端子にアース線を、コンセントに電源コードを接続します。

ノズルのつまりをチェックする

印刷がかすれたり、色味の違うスジが入る場合は、ノズルチェックパターンを印刷して、[プリントヘッド]の各ノズルがつまっていないかを確認します。

1 A4以上のサイズで未使用の用紙をセットします。

2 [メニュー]キーを押して、[ﾒｲﾝﾒﾆｭｰ]を表示します。

3 [◀]キー、[▶]キーを押して [ﾃｽﾄ ﾌﾟﾘﾝﾄ]を選択し、[▼]キーを押します。

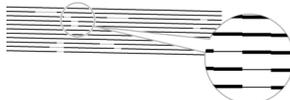
ﾒｲﾝﾒﾆｭｰ
ﾃｽﾄ ﾌﾟﾘﾝﾄ ↓

4 [◀]キー、[▶]キーを押して [ﾉｽﾞﾙﾁｪｯｸ ﾌﾟﾘﾝﾄ]を選択し、[OK]キーを押します。設定値が確定し、左側に「=」が表示されます。

ﾃｽﾄ ﾌﾟﾘﾝﾄ
= ﾉｽﾞﾙﾁｪｯｸ ﾌﾟﾘﾝﾄ

オンラインモードになり、ノズルチェックパターンが印刷されます。

5 印刷結果を確認します。
横線がかすれていない、横線が抜けていない場合は、ノズルは正常です。

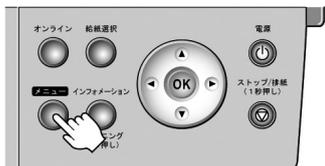
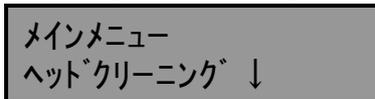
横線がかすれていたり抜けている場合は、その色のノズルがつまっています。

プリントヘッドをクリーニングする

ノズルがつまっているときは、[プリントヘッド]をクリーニングすると改善される場合があります。

- [手差し前面給紙口]に [POPボード]（用紙の厚さ0.6 mm）がセットされている場合は、クリーニングは実行できません。用紙を取り外してからクリーニングを実行してください。

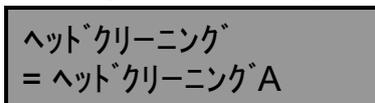
1 [メニュー]キーを押して、[ﾒｲﾝﾒﾆｭｰ]を表示します。

2 [◄]キー、[►]キーを押して [ﾍｯﾄﾞｸﾘｰﾆﾝｸﾞ]を選択し、[▼]キーを押します。

ﾒｲﾝﾒﾆｭｰ
ﾍｯﾄﾞｸﾘｰﾆﾝｸﾞ ↓

3 [◄]キー、[►]キーを押してクリーニングの種類を選択し、[OK]キーを押します。

- **[ﾍｯﾄﾞｸﾘｰﾆﾝｸﾞA]**
  印刷がかすれた場合や、ゴミが付いた場合などに [ﾍｯﾄﾞｸﾘｰﾆﾝｸﾞA]を実行します。インクの消費量が少ないクリーニング方法です。所要時間は、iPF500、iPF600で約3分、iPF5000で約4分です。
- **[ﾍｯﾄﾞｸﾘｰﾆﾝｸﾞB]**
  インクがまったく出ない場合や、[ﾍｯﾄﾞｸﾘｰﾆﾝｸﾞA]を実行しても改善されない場合に [ﾍｯﾄﾞｸﾘｰﾆﾝｸﾞB]を実行します。所要時間は、iPF500、iPF600で約4分、iPF5000で約6分です。

設定値が確定し、左側に「=」が表示されます。

ﾍｯﾄﾞｸﾘｰﾆﾝｸﾞ
= ﾍｯﾄﾞｸﾘｰﾆﾝｸﾞA

ヘッドクリーニングが実行され、オンラインモードになります。

4 ノズルチェックパターンを印刷して、ノズルのつまりが改善されているかどうかを確認します。（→P.32）

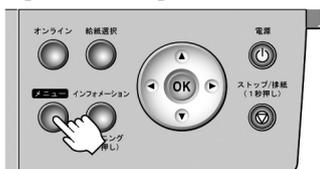
- [ﾍｯﾄﾞｸﾘｰﾆﾝｸﾞA]を実行しても改善されない場合は、[ﾍｯﾄﾞｸﾘｰﾆﾝｸﾞB]を実行してください。それでも改善されない場合は、[ﾍｯﾄﾞｸﾘｰﾆﾝｸﾞB]を2～3回繰り返してください。それでも改善されない場合は、[プリントヘッド]の寿命の可能性がありますので、お買い上げの販売店にご連絡ください。

プリントヘッドの位置を自動で調整する

印刷した縦線がゆがむ場合や、色ずれが起きた場合は、[プリントヘッド]の位置を調整します。[プリントヘッド]の位置は、調整用パターンを印刷して、印刷結果を基に自動または手動で調整します。

1 カット紙の場合はA3以上のサイズで未使用の用紙を、[ﾋｮｳｼﾞｭﾝ ﾁｮｳｾｲ]では1枚、[ｼｮｳｻｲ ﾁｮｳｾｲ]では、3枚セットします。
ロール紙の場合はA4以上のサイズで未使用の用紙をセットします。

- [トレーシングペーパー（CAD）]および[半透明マットフィルム（CAD）]は使用できません。他の用紙で調整してください。

2 [メニュー]キーを押して、[ﾒｲﾝﾒﾆｭｰ]を表示します。

3 [◀]キー、[▶]キーを押して[ｲﾝｼﾞ ﾁｮｳｾｲ]を選択し、[▼]キーを押します。

ﾒｲﾝﾒﾆｭｰ
ｲﾝｼﾞ ﾁｮｳｾｲ ↓

4 [◀]キー、[▶]キーを押して[ｼﾞﾄﾞｳ ﾍｯﾄﾞﾁｮｳｾｲ]を選択し、[▼]キーを押します。

ｲﾝｼﾞ ﾁｮｳｾｲ
ｼﾞﾄﾞｳ ﾍｯﾄﾞﾁｮｳｾｲ ↓

5 [◀]キー、[▶]キーを押して[ﾋｮｳｼﾞｭﾝ ﾁｮｳｾｲ]を選択し、[▼]キーを押します。

ｼﾞﾄﾞｳ ﾍｯﾄﾞﾁｮｳｾｲ
ﾋｮｳｼﾞｭﾝ ﾁｮｳｾｲ ↓

6 [◀]キー、[▶]キーを押して[ｽﾙ]を選択し、[OK]キーを押します。
設定値が確定し、左側に「=」が表示されます。

ﾋｮｳｼﾞｭﾝ ﾁｮｳｾｲ
= ｽﾙ

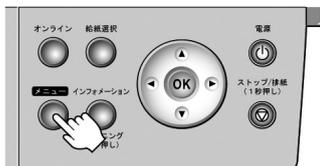
- 給紙元が自動給紙でロール紙がセットされていない場合は、以下の画面が表示されます。その場合は、給紙方法を選択し、[OK]キーを押します。

キュウシホウ センタク
= ロールシ

プリントヘッド調整用パターンが印刷されます。
印刷結果から自動的に [プリントヘッド]の位置が調整されます。

用紙の送り量を調整する

印刷物に白いスジや色の濃いスジが入る場合は、用紙の送り量を調整します。
ここでは、用紙の送り量を自動で調整する標準的な方法について説明します。

1 カット紙の場合はA4以上のサイズで未使用の用紙を、[ﾋｮｳｼﾞｭﾝ ﾁｮｳｾｲ]では1枚、[ｼｮｳｻｲ ﾁｮｳｾｲ]では、2枚セットします。
ロール紙の場合はA4以上のサイズで未使用の用紙をセットします。

2 [メニュー]キーを押して、[ﾒｲﾝﾒﾆｭｰ]を表示します。

3 [◄]キー、[►]キーを押して [ｲﾝｼﾞ ﾁｮｳｾｲ]を選択し、[▼]キーを押します。

ﾒｲﾝﾒﾆｭｰ
ｲﾝｼﾞ ﾁｮｳｾｲ ↓

4 [◄]キー、[►]キーを押して [ｼﾞﾄﾞｳﾊﾞﾝﾄﾞﾁｮｳｾｲ]を選択し、[▼]キーを押します。

ｲﾝｼﾞ ﾁｮｳｾｲ
ｼﾞﾄﾞｳﾊﾞﾝﾄﾞﾁｮｳｾｲ ↓

5 [◄]キー、[►]キーを押して [ﾋｮｳｼﾞｭﾝ ﾁｮｳｾｲ]を選択し、[▼]キーを押します。

ｼﾞﾄﾞｳﾊﾞﾝﾄﾞﾁｮｳｾｲ
ﾋｮｳｼﾞｭﾝ ﾁｮｳｾｲ ↓

6 [◄]キー、[►]キーを押して [ｽﾙ]を選択し、[OK]キーを押します。
設定値が確定し、左側に「=」が表示されます。

ﾋｮｳｼﾞｭﾝ ﾁｮｳｾｲ
= ｽﾙ

- 給紙元が自動給紙でロール紙がセットされていない場合は、以下の画面が表示されます。その場合は、給紙方法を選択し、[OK]キーを押します。

ｷｭｳｼﾎｳ ｾﾝﾀｸ
= ﾛｰﾙｼ

バンド調整用パターンが印刷されます。

印刷結果から自動的に用紙の送り量が調整され、オンラインモードになります。

メッセージが表示されたときは

参照先を以下のように記載しています。

リファレンスガイド内の場合	（→ P.XX）
ユーザーズガイドの場合	（→ CD「XX」）

用紙関連のメッセージ

エラーメッセージ	原因	処置
［A3 タテ　イジョウガヒツヨウデス］	用紙の送り量の自動調整、プリントヘッドの位置の自動調整に必要なサイズよりも小さな用紙がセットされています。	A3 以上のサイズで未使用の用紙をセットします。 （→ P.12） （→ P.8）
［A4 タテ　イジョウガヒツヨウデス］	調整用パターンやノズルチェックパターンの印刷に必要なサイズよりも小さな用紙がセットされています。	A4 以上のサイズで未使用の用紙をセットします。 （→ P.12） （→ P.8）
［カセット　カクニン　シテクダサイ］	［カセット］が取り付けられていません。	［カセット］を取り付けます。 （→ P.12）
	［カセット］の用紙が正しくセットされていません。	［幅ガイド］と［長さガイド］の位置を、用紙のサイズに合わせます。 （→ P.12）
	［カセット］が正しくセットされていません。	［カセット］をプリンタの奥までしっかりと押し込みます。 （→ P.12）
	［カセット］に対応していない用紙をセットしています。	［カセット］に対応している用紙をセットします （→ CD［用紙ガイド］） （→ CD「使用できる用紙について」）
	［カセット］に積載容量を超えた枚数の用紙をセットしています。	積載容量以下の枚数をセットします。 （→ CD［用紙ガイド］）
	［カセット］の用紙が波打っていたり、たわんでいます。	用紙を取り外し、平らな状態にしてから、セットし直します。
［カセットガ　シテイサレテイマス　カセットニ　ヨウシヲ　セット］	［カセット］に用紙がセットされていません。	［カセット］に用紙をセットします。 （→ P.12）
［カットシガ　シテイサレテイマス　カットシヲ　セットシテクダサイ］	カット紙がセットされていません。	プリンタドライバで指定したサイズ、種類のカット紙をセットします。 （→ P.12）
		［ストップ / 排紙］キーを 1 秒以上押し続けて、印刷を中止します。

エラーメッセージ	原因	処置
［テザシヨウシアリ　↓　キーデ　ヨウシヲハイシ］	手差しでカット紙がセットされています。	手差しでセットされている用紙を取り除いてからロール紙をセットします。 1.［ストップ / 排紙］キーを 1 秒以上押し続けて、印刷を中止します。 2.［▼］キーを押して、カット紙を排紙します。 3.ロール紙をセットし、印刷し直します。 （→ P.8）
［カミオクリ　リミット ..］	［操作パネル］の［▲］キーを押して、ロール紙を終わりまで巻き戻そうとしています。	［▲］キーから指を離します。
［シテイ　メディア　カクニン　キャンセル　シテクダサイ］	［カセット］から印刷できない用紙の種類をプリンタドライバで選択し、［カセット］から印刷しようとしました。	印刷ジョブをキャンセルします。
［ドライバ　デ　セッテイシタ　ヨウシ　サイズ　カクニン］	プリンタドライバで指定した用紙の種類、サイズと、プリンタで指定した用紙の種類、サイズが合っていません。	プリンタドライバの用紙の種類、サイズを、プリンタで指定した用紙の種類に合わせます。 1.［ストップ / 排紙］キーを 1 秒以上押し続けて、印刷を中止します。 2.プリンタドライバで用紙の種類を変更し、印刷し直します。
		プリンタの用紙の種類、サイズを、プリンタドライバで指定した用紙の種類、サイズに合わせます。 （→ P.8） （→ P.12）
		［オンライン］キーを押して、印刷を続行します。 ただし、紙づまりや印刷結果に不具合が発生する可能性があります。
	プリンタドライバの［給紙方法］で［カセット］を選択している場合、［原稿サイズ］で選択したサイズの用紙が［カセット］にセットされていません。	プリンタドライバの［原稿サイズ］で、［カセット］にセットされている用紙のサイズを選択します。
		［オンライン］キーを押して、印刷を続行します。
	フチなし印刷できないジョブを受信しました。	フチなし印刷できるように印刷ジョブを設定し直します。 1.［ストップ / 排紙］キーを 1 秒以上押し続けて、印刷を中止します。 2.プリンタドライバでフチなし印刷できるサイズに変更し、印刷し直します。 （→ CD「写真やイラストをフチなしで印刷する」）
		［オンライン］キーを押して、印刷を続行します。 ただし、紙づまりや印刷結果に不具合が発生する可能性があります。
	フチなし印刷できない用紙幅のロール紙がセットされています。	フチなし印刷できる用紙幅のロール紙をセットします。 （→ CD「用紙のサイズ」）

<table>
<tr><th>エラーメッセージ</th><th>原因</th><th>処置</th></tr>
<tr><td rowspan="3">［ドライバ　デ　セッテイシタ　ヨウシ　シュルイ　カクニン］</td><td rowspan="3">プリンタドライバで指定した用紙の種類と、プリンタで指定した用紙の種類が合っていません。</td><td>プリンタの用紙の種類を、プリンタドライバで指定した用紙の種類に合わせます。
（→ P.8）
（→ P.12）</td></tr>
<tr><td>プリンタドライバの用紙の種類を、プリンタで指定した用紙の種類に合わせます。
1.［ストップ / 排紙］キーを 1 秒以上押し続けて、印刷を中止します。
2.プリンタドライバで用紙の種類を変更し、印刷し直します。</td></tr>
<tr><td>［オンライン］キーを押して、印刷を続行します。
ただし、紙づまりや印刷結果に不具合が発生する可能性があります。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">［マエテザシニ　ヨウシヲ　セット　シテクダサイ］</td><td rowspan="2">厚紙がセットされていません。</td><td>厚紙をセットします。
（→ CD「カット紙を手差しでセットする」）</td></tr>
<tr><td>［ストップ / 排紙］キーを 1 秒以上押し続けて、印刷を中止します。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">［ヨウシ　サイズ　カクニン　シテクダサイ］</td><td>プリンタにセットできるサイズよりも小さな用紙がセットされています。</td><td>正しいサイズの用紙をセットし直します。
（→ CD「用紙のサイズ」）</td></tr>
<tr><td>プリンタにセットできるサイズよりも大きな用紙がセットされています。</td><td>正しいサイズの用紙をセットし直します。
（→ CD「用紙のサイズ」）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">［ヨウシ　シュルイ　ヘンコウ　シテクダサイ］</td><td rowspan="2">［プリントヘッド］の調整や用紙の送り量の調整ができない、透過性の高いフィルム系の用紙がセットされています。</td><td>［プリントヘッド］を調整する場合は、フィルム系以外の使用頻度が高い用紙をセットすることをお勧めします。</td></tr>
<tr><td>用紙の送り量を手動で調整します。
（→ CD「用紙の送り量を自動で調整する」）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">［ヨウシ　セット　シナオシテクダサイ］</td><td>用紙のセット位置がずれているか、カールした用紙がセットされています。</td><td>用紙を正しい位置にセットし直します。
（→ P.8）
（→ P.12）</td></tr>
<tr><td>プリンタの内部にゴミや汚れがあります。</td><td>［上カバー］内部を清掃します。
（→ P.29）</td></tr>
<tr><td>［ヨウシヲ　カット　シテクダサイ］</td><td>［カッターユニット］でロール紙をカットできません。</td><td>手動でロール紙をカットします。
（→ CD「ロール紙を手動でカットする」）</td></tr>
</table>

エラーメッセージ	原因	処置
[ヨウシヲ トリノゾイテ クダサイ]	印刷後に排紙しても、[プラテン]上に用紙が残っています。	[プラテン] 上の用紙を取り除きます。 (→ P.55) (→ P.59)
	用紙がつまっています。	用紙を取り除きます。 (→ P.55) (→ P.59)
	ロール紙を給紙しても、[プラテン] 上にロール紙が送られません。	[給紙口] につまっているロール紙を取り除き、ロール紙をセットし直します。
	給紙元で給紙できない用紙の種類の印刷ジョブを受信しました。	プリンタで給紙元と用紙の種類の設定を確認します。
		プリンタドライバで用紙の種類を変更し、印刷し直します。
	[カセット] の用紙が正しくセットされていません。	[幅ガイド] と [長さガイド] の位置を、用紙のサイズに合わせます。 (→ P.12)
	[カセット] が正しくセットされていません。	[カセット] をプリンタの奥までしっかりと押し込みます。 (→ P.12)
	[カセット] に対応していない用紙をセットしています。	[カセット] に対応している用紙をセットします。 (→ CD [用紙ガイド])
	[カセット] に積載容量を超えた枚数の用紙をセットしています。	[カセット] の [積載上限ライン] を超えないように、用紙をセットします。 (→ CD [用紙ガイド])
	[カセット] の用紙が波打っていたり、たわんでいます。	用紙を取り外し、平らな状態にしてから、セットし直します。
[ヨウシガ ナナメニセット サレテイマシタ]	ロール紙と [ロールホルダー]、[ホルダーストッパ] の間にすきまがあります。	ロール紙をセットし直します。 1.[オンライン] キーを押してエラーメッセージを解除してください。 2.ロール紙を [自動切換ロール紙ユニット] から取り外します。 3.ロール紙を [ロールホルダー] から取り外します。 4.ロール紙を [ロールホルダー] にセットします。 5.ロール紙を [自動切換ロール紙ユニット] にセットします。 ロール紙の右端と[ロールホルダー] の間に、すきまが開かないようにセットします。
	[カセット] にセットした用紙が斜めにセットされています。	用紙をセットし直します。 1.[▲] キーを押してエラーメッセージを解除してから、カセットのカット紙のつまりを取り除きます。のカット紙のつまりを取り除きます。 (→ CD「カセットのカット紙のつまりを取り除く」) 2.用紙を [カセット] にセットします。
	手差しでセットした用紙が斜めにセットされています。	用紙をセットし直します。 1.[▲] キーを押してエラーメッセージを解除してから、手差しのカット紙のつまりを取り除きます。 (→ CD「手差しのカット紙のつまりを取り除く」) 2.用紙を手差しでセットします。

エラーメッセージ	原因	処置
［ロールシガ　シテイサレテイマス　ロールシヲ　セットシテクダサイ］	ロール紙がセットされていません。	プリンタドライバで指定したサイズ、種類のロール紙をセットします。
		［ストップ / 排紙］キーを 1 秒以上押し続けて、印刷を中止します。
［ロールシ　コウカン　シテクダサイ］	ロール紙の残量よりも長いサイズの印刷ジョブを受信しました。	残量が十分にあるロール紙に交換します。 1.ロール紙を取り外します。 （→ CD「ロール紙を取り外す」） 2.ロール紙をセットします。 （→ P.8）
		［ストップ / 排紙］キーを 1 秒以上押し続けて、印刷を中止します。
		［オンライン］キーを押して、印刷を続行します。 ただし、途中でロール紙がなくなり最後まで印刷できません。
	ロール紙がなくなりました。	使用していたロール紙と同じサイズ、種類のロール紙に交換します。 1.ロール紙が排紙されていない場合は、取り除きます。 1.［オンライン］キーを押して、オフラインモードにします。 2.ロール紙を取り除きます。 3.［オンライン］キーを押して、オンラインモードにします。 2.ロール紙をセットします。 （→ P.8） 3.ロール紙にバーコードが印刷されていない場合は、用紙の種類を選択します。 4.ロール紙にバーコードが印刷されていなくて、ロール紙残量検知機能がオンの場合は、用紙の長さを選択します。
［ロールシ　ハバ　ト　セット　イチ　カクニン］	用紙が正しくセットされていません。	ロール紙を［自動切換ロール紙ユニット］にセットし直します。 （→ P.8）
		正しいサイズのロール紙をセットします。 （→ P.8）
	フチなし印刷できない用紙幅のデータを受信しました。	プリンタにセットされている用紙を確認します。
		フチなし印刷できる用紙幅に設定し直します。 1.［ストップ / 排紙］キーを 1 秒以上押し続けて、印刷を中止します。 2.プリンタドライバの［ロール紙幅］で、フチなし印刷できる用紙幅に変更し、印刷し直します。
［ロールシユニット　カクニン　シテクダサイ］	［自動切換ロール紙ユニット］が装着されていないプリンタで、ロール紙に印刷するジョブを受信しました。	プリンタドライバで、給紙元をロール紙以外に変更し、印刷し直します。
		［自動切換ロール紙ユニット］を装着し、印刷ジョブを送信し直します。

インク関連のメッセージ

エラーメッセージ	原因	処置
［インク　ザンリョウ　ナシ］	インクがなくなりました。	［インクタンクカバー］を開き、［インクランプ］が点滅している色の［インクタンク］を交換します。 （→ P.25）
［インクタンク　カクニン　シテクダサイ :xx］（xx はインク色）	［インクタンク］がセットされていません。	［インクタンク］をセットします。 （→ P.25）
	［インクタンク］にトラブルが発生しました。	新しい［インクタンク］に交換します。 （→ P.25）
［インクタンク　コウカン　シテクダサイ :xx］（xx はインク色）	使用できない、または使用済みの［インクタンク］がセットされています。	［インクタンク］をセットし直します。 （→ P.25）
	［インクタンク］にトラブルが発生しました。	新しい［インクタンク］に交換します。 （→ P.25）
［インクノザンリョウヲ　タダシクケンチ　デキマセン。］	インクを補充したインクタンクを使用した場合、インク残量検知機能が正常に機能しなくなります。	インクを補充したインクタンクはそのままでは使用できません。「インク残量検知機能をオフにする」の「インク残量検知機能について」を参照し、必要な処置を行ってください。 （→ CD「インク残量検知機能をオフにする」）
［インク　リョウ　カクニン :xx］（xx はインク色）	インクの残量が少なくなっています。	新しい［インクタンク］を準備します。長尺印刷や多部数の印刷の場合は、残量の少ない［インクタンク］を新しい［インクタンク］に交換することをお勧めします。
［ヒツヨウ　インク　リョウ　フソク］	インクの残量が少ないため、［プリントヘッド］のクリーニングや印刷など、インクを使用する機能が実行できません。	残量の少ない［インクタンク］を新しい［インクタンク］に交換します。 （→ P.25）

その他のメッセージ

メッセージ	原因	処置
［GARO Wxxxx］（x は数字）	印刷ジョブに問題があります。	ご使用のプリンタに合った、正しいプリンタドライバを使用して、印刷し直します。
［インクタンクカバー　シメテクダサイ］	［インクタンクカバー］が開いています。	［インクタンクカバー］を閉めます。
［ウエカバー　シメテクダサイ］	［上カバー］が開いています。	［上カバー］を閉じます。
［オンラインキーヲ　オシテカラ　チョウセイ　シナオシテクダサイ］ ［ヘッドチョウセイ　シッパイ　ヤリナオシテクダサイ］ ［オンラインキーヲ　オシテカラ　チョウセイ　シナオシテクダサイ］ ［バンドチョウセイ　シッパイ　ヤリナオシテクダサイ］	［プリントヘッド］のノズルがつまっています。	以下の手順で、ノズルをチェックします。 1.ノズルチェックパターンを印刷してノズルの状態を調べます。 （→ P.32） 2.ノズルがつまっている場合は、［プリントヘッド］をクリーニングします。 （→ P.33）
	［プリントヘッド］の調整や用紙の送り量の調整ができない、透過性の高いフィルム系の用紙がセットされています。	［プリントヘッド］を調整する場合は、フィルム系以外の使用頻度が高い用紙をセットすることをお勧めします。 （→ P.34）
		用紙の送り量を手動で調整します。 （→ CD「用紙の送り量を調整する」）
［デンゲン　ヲ　イレナオシテ　クダサイ］	［上カバー］内部のテープや［ベルトストッパ］が取り外されていません。	［クイックスタートガイド］を参照して、［ベルトストッパ］を取り外してください。
	用紙がつまっています。	つまった用紙を取り除きます。 （→ P.55） （→ P.59）
	プリンタにトラブルが発生しました。	電源をオフにし、3 秒以上待ってから電源をオンにします。 上記の操作を行っても、再びメッセージが表示される場合は、エラーコードとメッセージをメモに書き留めてから電源をオフにし、キヤノンお客様相談センターへご連絡ください。

エラーメッセージ	原因	処置
［デンゲン ヲ イレナオシテ クダサイ マルチセンサ イジョウ］	直射日光など、強い光がプリンタに当たり、センサが誤作動している可能性があります。	直射日光など、強い光がプリンタに当たらない環境でプリンタを使用します。
［プリントヘッド カクニン シテクダサイ］	［プリントヘッド］が取り付けられていません。	［プリントヘッド］を取り付けます。 （→ CD「プリントヘッドを交換する」）
［プリントヘッド コウカン シテクダサイ］	使用できない［プリントヘッド］が取り付けられています。	プリンタ指定の［プリントヘッド］を取り付けます。 （→ CD「プリントヘッドを交換する」）
	［プリントヘッド］に異常があります。	［上カバー］を開けて［キャリッジ］が見える場合は、新しい［プリントヘッド］に交換します。 （→ CD「プリントヘッドを交換する」）
		［上カバー］を開けて［キャリッジ］が見えない場合は、以下の手順を実行します。 1.［上カバー］を閉めて、［オンライン］キーを押します。 2.［プリントヘッド］を交換します。 （→ CD「プリントヘッドを交換する」）
［ミスト リミット スグ］	プリンタのインクミストの処理がいっぱいになってきました。	長尺印刷やフチなし印刷を実行する場合は、途中で停止する可能性がありますので、キヤノンお客様相談センターへご連絡ください。印刷は継続されます。
［メンテナンス C アキ カクニン］	［メンテナンスカートリッジ］の空き容量が少なくなってきました。	印刷は続行されます。新しい［メンテナンスカートリッジ］を準備します。
［メンテナンスカートリッジ コウカン シテクダサイ］	使用できない、または使用済みの［メンテナンスカートリッジ］が取り付けられています。	プリンタ指定の［メンテナンスカートリッジ］を取り付けます。 (→ CD「メンテナンスカートリッジを交換する」）
	［メンテナンスカートリッジ］の空き容量がなくなりました。	プリンタの動作が停止していることを確認し、［メンテナンスカートリッジ］を交換します。 (→ CD「メンテナンスカートリッジを交換する」）
［メンテナンスカートリッジ セット シテクダサイ］	［メンテナンスカートリッジ］が取り付けられていません。	［メンテナンスカートリッジ］を取り付けます。 (→ CD「メンテナンスカートリッジを交換する」）

印刷できないときは

印刷が開始されない

症状	原因	処置
［操作パネル］の［ディスプレイ］に何も表示されない	プリンタドライバでプリンタが選択されていません。	Windows の場合は、印刷ダイアログボックスの［プリンタの選択］や［プリンタ設定］でプリンタを選択し、印刷し直します。
		Mac OS X の場合は、［プリンタ設定ユーティリティ］（または［プリントセンター］）でプリンタを選択し、印刷し直します。
		Mac OS 9 の場合は、［セレクタ］でプリンタを選択し、印刷し直します。
	印刷ジョブが一時停止になっています。	Windows の場合は、以下の手順で一時停止を解除します。 1.［プリンタと FAX］（または［プリンタ］）ウィンドウのプリンタのアイコンを選択します。 2.［ファイル］メニューから［一時停止］を選択してチェックを外し、一時停止を解除します。
		Mac OS X の場合は、以下の手順で一時停止を解除します。 1.［プリンタ設定ユーティリティ］（または［プリントセンター］）を開きます。 2.プリンタを選択し、［プリンタ］メニューから［ジョブを開始］を選択し、一時停止を解除します。
		Mac OS 9 の場合は、以下の手順で一時停止を解除します。 1.［GARO Printmonitor］を開きます。 2.［ファイル］メニューから［プリントキュー再開］を選択し、一時停止を解除します。
［操作パネル］の［ディスプレイ］にエラーメッセージが表示される	プリンタで紙づまりが起きています。	つまった用紙を取り除きます。 （→ P.55） （→ P.59）
	プリンタがオフラインモードになっています。	［操作パネル］の［ディスプレイ］にエラーメッセージが表示されている場合は、エラーを解決し、［操作パネル］で［オンライン］キーを押して、オンラインモードにします。 （→ P.38） ［操作パネル)］の［ディスプレイ］に［オフライン］が表示されている場合は、［オンライン］キーを押して、オンラインモードにします。
	印刷中にエラーが発生しています。	［操作パネル］の［ディスプレイ］、［GARO Status Monitor］（Windows）、または［GARO Printmonitor］（Mac OS）に表示されるエラーメッセージを確認し、エラーを解決します。 （→ P.38）
	用紙がありません。	プリンタに用紙をセットします。
	給紙元の用紙の種類が設定されていません。	［操作パネル］で給紙元の用紙の種類を設定します。 （→ CD［用紙ガイド］） (→ CD「用紙の種類」 用紙の種類が違っている場合は、印刷を中止し、用紙の種類を設定して印刷し直します。（→ P.19, P.21, P.24）

症状	原因	処置
[操作パネル]の[ディスプレイ]にエラーメッセージが表示される	インクがありません。	[操作パネル] の [ディスプレイ] にインク交換のメッセージが表示されている場合は、インクを交換します。 (→ P.25)
予期しないインクの充てん動作が開始された	前回電源をオフにしたときに、なんらかのクリーニング動作を強制的に中止しました。	インクの充てんが完了するまでお待ちください。インクの充てんは、10 分程度かかる場合があります。

プリンタが途中で停止する

症状	状態	処置
[ディスプレイ] にエラーメッセージが表示される	印刷中にエラーメッセージが表示されます。	エラーメッセージを確認し、必要な処置を行います。 (→ P.38)
	印刷中にロール紙がなくなり、後端をテープで止められているロール紙が搬送できずに止まっています。	使い終わったロール紙を取り除き、新しいロール紙に交換します。 (→ CD「ロール紙を取り外す」)
用紙が白紙で排紙される	ロール紙の先端が切り揃えられています。	正常な動作です。 プリンタのメニューの [ｾﾝﾀﾝ ﾌﾟﾚｶｯﾄ] で [ｷｮｳｾｲｶｯﾄ] が選択されていると、ロール紙をセットしたときに、先端を切り揃えて白紙の紙片を排紙します。給紙の準備が完了すると、印刷できる状態になります。 [ｾﾝﾀﾝ ﾌﾟﾚｶｯﾄ] で [ｶｯﾄｼﾅｲ] を選択すると、先端は切り揃えられず、白紙の紙片も排紙されません。
	[プリントヘッド] のノズルがつまっています。	ノズルチェックパターンを印刷し、[プリントヘッド] の状態を確認します。 (→ P.32) ノズルがつまっている場合は、[プリントヘッド] をクリーニングします。 (→ P.33)
	プリンタが故障しています。	キヤノンお客様相談センターへご連絡ください。

ネットワーク環境で印刷できない

症状	原因	処置
プリンタをネットワークに接続できない	プリンタの Ethernet コネクタと Ethernet ケーブルが正しく接続されていません。	1.正しい Ethernet ケーブルでプリンタがネットワークに接続されていることを確認し、プリンタの電源をオンにします。ケーブルの接続方法については、［クイックスタートガイド］を参照してください。 2.LINK ランプが点灯していることを確認します。 100BASE-TX で接続している場合は緑色、10BASE-T で接続している場合は黄色に点灯します。 LINK ランプが点灯しない場合は、以下の点を確認してください。 • HUB の電源がオンになっていることを確認します。 • Ethernet ケーブルのコネクタが正しく接続されていることを確認します。 Ethernet ケーブルは、カチッとロックするまで Ethernet コネクタに差し込んでください。 • Ethernet ケーブルに問題がないことを確認します。 問題がある場合は、Ethernet ケーブルを取り替えてください。 • HUB との通信方式を確認します。 プリンタは通常、HUB の通信モードや速度を自動で検出しますが（オートネゴシエーションモード）、HUB によっては、検出できない場合があります。その場合は、ご使用の通信方式に合わせて、手動で接続方式を設定してください。 （→ CD「ネットワーク環境で使用する」）
TCP/IP ネットワークで印刷できない	プリンタの IP アドレスが正しく設定されていません。	プリンタの IP アドレスが正しく設定されていることを確認します。 （→ CD「ネットワーク環境で使用する」）
	プリンタの TCP/IP プロトコルが正しく設定されていません。	プリンタの TCP/IP プロトコルが正しく設定されていることを確認します。 （→ CD「ネットワーク環境で使用する」）
	印刷を行うコンピュータが正しく設定されていません。	コンピュータの TCP/IP 設定が正しく行われていることを確認します。 （→ CD「ネットワーク環境で使用する」）
AppleTalk や Bonjour ネットワークで印刷できない	プリンタの AppleTalk プロトコルが有効になっていません。	AppleTalk プロトコルを有効にします。 （→ CD「ネットワーク環境で使用する」）
	印刷を行うコンピュータが正しく設定されていません。	コンピュータ側の AppleTalk 設定が正しく行われていることを確認します。 （→ CD「ネットワーク環境で使用する」）
	コンピュータとプリンタが同一のネットワーク上にありません。	Bonjour 機能では、ルーターを経由した別のネットワークグループ上のプリンタで印刷することはできません。コンピュータとプリンタを同じネットワークグループに接続してください。ご使用のネットワークの設定については、ネットワーク管理者に確認してください。

症状	原因	処置
NetWare ネットワークで印刷できない	プリンタの NetWare プロトコルが正しく設定されていません。	プリンタの NetWare プロトコルが正しく設定されていることを確認します。特に、有効なフレームタイプが選択されていることを確認してください。詳細については、 （→ CD「ネットワーク環境で使用する」）
	印刷を行うコンピュータが正しく設定されていません。	コンピュータの NetWare 設定が正しく行われていることを確認します。詳細については、 （→ CD「ネットワーク環境で使用する」）
	NetWare のサーバーやサービスが正しく設定されていません。	以下の点を確認します。 1.NetWare サーバーが起動していることを確認します。 2.NetWare サーバーに十分なディスクの空き容量があることを確認します。ディスクの空き容量が不足すると、サイズの大きいジョブを印刷できない場合があります。 3.NWADMIN または PCONSOLE を起動し、プリントサービスが正しく設定され、プリントキューが使用可能であることを確認します。 4.他のサブネットにあるプリンタへのデータの送信に失敗する場合は、プリンタのプロトコル設定で、NCP バーストモードをオフにします。 5.キューサーバーモードで使用している場合は、プリンタタイプをその他 / 不明に設定します。

印刷品質のトラブル

症状	原因	処置
印刷がかすれる	用紙の裏面に印刷しています。	用紙の表面に印刷します。
	［プリントヘッド］のノズルがつまっています。	ノズルチェックパターンを印刷し、ノズルのつまり を確認します。 （→ P.32）
	インクの供給針が固着し、インクがつまっています。	［インクタンク］を取り付けた状態で 24 時間以上経過してから、［ﾍｯﾄﾞｸﾘｰﾆﾝｸﾞ B］を実行します。 （→ P.33）
	［上カバー］内部に、つまった用紙の紙片が残っています。	［上カバー］内部に残っている紙片を取り除きます。 （→ P.55） （→ P.59）
	フチなし印刷で用紙をカットするときに、インクが乾燥していません。	プリンタのメニューで［ﾖｳｼﾉ ｼｮｳｻｲｾｯﾃｲ］の［ﾛｰﾙｼ ｶﾝｿｳ ｼﾞｶﾝ］の設定時間を長くします。 （→メニュールートマップ）
［プリントヘッド］が用紙にこすれる	プリンタドライバで指定した用紙の種類と、プリンタで指定した用紙の種類が合っていません。	プリンタの用紙の種類を、プリンタドライバで指定した用紙の種類に合わせます。 （→ CD「用紙の種類を選択する」）
		プリンタドライバの用紙の種類を、プリンタで指定した用紙の種類に合わせます。 1.［ストップ / 排紙］）キーを 1 秒以上押し続けて、印刷を中止します。 2.プリンタドライバで用紙の種類を設定し直し、印刷します。
	用紙が正しくセットされていないため、用紙が波打っています。	用紙をセットし直します。 （→ P.8） （→ P.12）
	［プリントヘッド］の高さが低く設定されています。	［ﾍｯﾄﾞ ﾀｶｻ］で［ｼﾞﾄﾞｳ］を選択します。 （→ CD「プリントヘッドの高さを調整する」）
	厚い用紙や、インクを吸収するとカールしたり波打ちが起こりやすい用紙に印刷しています。	［厚口コート紙］のように紙ベースの用紙の場合は、［ｷｭｳﾁｬｸﾘｮｸ］で［ﾔﾔﾂﾖｲ］または［ﾂﾖｲ］を選択します。それでもこすれる場合は、［ﾍｯﾄﾞ ﾀｶｻ］で［プリントヘッド］の高さを 1 段階ずつ高く設定します。 （→ CD「プリントヘッドの高さを調整する」）

症状	原因	処置
［プリントヘッド］が用紙にこすれる	厚い用紙や、インクを吸収するとカールしたり波打ちが起こりやすい用紙に印刷しています。	［トレーシングペーパー（CAD）］のようにフィルムベースの用紙の場合は、［ｷｭｳﾁｬｸﾘｮｸ］で［ﾋｮｳｼﾞｭﾝ］、［ﾔﾔﾂﾖｲ］、または［ﾂﾖｲ］を選択します。それでもこすれる場合は、［ﾍｯﾄﾞ ﾀｶｻ］で［プリントヘッド］の高さを 1 段階ずつ高く設定します。 （→ CD「プラテンの吸着力を調整する」） （→ CD「プリントヘッドの高さを調整する」）
		厚さが 0.1 mm 以下の薄い用紙の場合は、［ｷｭｳﾁｬｸﾘｮｸ］で［ﾖﾜｲ］を選択します。それでもこすれる場合は、［ﾍｯﾄﾞ ﾀｶｻ］で［プリントヘッド］の高さを 1 段階ずつ高く設定します。 （→ CD「プラテンの吸着力を調整する」） （→ CD「プリントヘッドの高さを調整する」）
用紙の端が汚れる	フチなし印刷や小さなサイズの用紙を印刷した後、［プラテン］が汚れています。	［上カバー］を開いて［プラテン］を清掃します。 （→ P.29）
	プリンタドライバで指定した用紙の種類と、プリンタで指定した用紙の種類が合っていません。	プリンタの用紙の種類を、プリンタドライバで指定した用紙の種類に合わせます。 （→ CD「用紙の種類を選択する」）
		プリンタドライバの用紙の種類を、プリンタで指定した用紙の種類に合わせます。 （→ CD「用紙の種類を選択する」） 1.［ストップ / 排紙］キーを 1 秒以上押し続けて、印刷を中止します。 2.プリンタドライバで用紙の種類を設定し直し、印刷します。
	用紙にしわやカールがあります。	しわやカールを取ってから、用紙をセットし直します。一度印刷した用紙は使用しないでください。 （→ P.8） （→ P.12）
	カット屑軽減機能がオンになっているため、用紙のカット位置にカット屑軽減ラインが印刷されています。	カット屑軽減機能が必要ない場合は、プリンタのメニューで［ｶｯﾄｸｽﾞ ｹｲｹﾞﾝ］をオフにします。 （→メニュールートマップ）
	厚い用紙や、インクを吸収するとカールしたり波打ちが起こりやすい用紙に印刷しています。	［厚口コート紙］のように紙ベースの用紙の場合は、［ｷｭｳﾁｬｸﾘｮｸ］で［ﾔﾔﾂﾖｲ］または［ﾂﾖｲ］を選択します。それでもこすれる場合は、［ﾍｯﾄﾞ ﾀｶｻ］で［プリントヘッド］の高さを 1 段階ずつ高く設定します。 （→ CD「プリントヘッドの高さを調整する」）

症状	原因	処置
用紙の端が汚れる	厚い用紙や、インクを吸収するとカールしたり波打ちが起こりやすい用紙に印刷しています。	［トレーシングペーパー（CAD）］のようにフィルムベースの用紙の場合は、［ｷｭｳﾁｬｸﾘｮｸ］で［ﾋｮｳｼﾞｭﾝ］、［ﾔﾔﾂﾖｲ］、または［ﾂﾖｲ］を選択します。それでもこすれる場合は、［ﾍｯﾄﾞ ﾀｶｻ］で［プリントヘッド］の高さを１段階ずつ高く設定します。 （→ CD「プリントヘッドの高さを調整する」）
	［プリントヘッド］の高さが低く設定されています。	［ﾍｯﾄﾞ ﾀｶｻ］で［ｼﾞﾄﾞｳ］を選択します。 （→ CD「プリントヘッドの高さを調整する」）
用紙の表面が汚れる	［用紙押さえ］が汚れています。	［用紙押さえ］を清掃します。 （→ CD「用紙押さえを調整する」）
用紙の裏面が汚れる	フチなし印刷や小さなサイズの用紙を印刷した後、［プラテン］が汚れています。	［上カバー］を開いて［プラテン］を清掃します。 （→ P.29）
	用紙幅検知機能をオフにして印刷した結果、［プラテン］上に印刷され、［プラテン］が汚れています。	用紙幅検知機能をオンにし、［上カバー］を開いて［プラテン］を清掃します。 （→ P.29）
	［用紙押さえ］が汚れています。	［用紙押さえ］を清掃します。 （→ CD「用紙押さえを調整する」）
色味の違うスジが入る	用紙の送り量が正しく調整されていません。	用紙の送り量を調整します。 （→ CD「用紙の送り量を自動で調整する」）
	印刷ジョブの受信が途切れて、スムーズに印刷されていません。	他のアプリケーションや他の印刷ジョブを終了します。
	プリンタのメニューの［ｶﾐｵｸﾘ ﾁｮｳｾｲ］で［ﾅｶﾞｻ ﾕｳｾﾝ］が設定されています。	プリンタのメニューの［ｶﾐｵｸﾘ ﾁｮｳｾｲ］で［ﾊﾞﾝﾄﾞｱﾜｾﾒ ﾕｳｾﾝ］を選択し、用紙の送り量を調整します。 （→ CD「用紙の送り量を自動で調整する」）
印刷中に周期的な濃淡差が発生する	用紙の送り量が正しく調整されていません。	印刷中に［ﾊﾞﾝﾄﾞ ﾁｮｳｾｲ］を実行します。 （→ CD「用紙の送り量を自動で調整する」）
色ムラが発生する	［光沢紙］、アート紙、［コート紙］を使用した場合、用紙の後端部に濃度ムラが発生する場合があります。	プリンタドライバの［詳細設定モード］の［印刷品質］で、［最高］または［きれい］を選択し、印刷します。
	フチなし印刷の場合、印刷を中断して用紙をカットするため、用紙の先端で若干の色ムラが発生することがあります。	プリンタドライバの［オートカット設定］で［なし］を選択し、印刷します。この場合、左右のみフチなしで印刷されます。印刷物を排紙、カットした後に、上下のフチをハサミなどでカットしてください。
	［プリントヘッド］の位置がずれています。	［プリントヘッド］の位置を調整します。 （→ P.34）

印刷内容のトラブル

症状	原因	処置
罫線がずれる	［プリントヘッド］の位置が調整されていません。	［プリントヘッド］の位置を調整します。（→ P.34）
意味不明の文字が印刷される	不正な印刷ジョブのデータを受信しました。	プリンタとコンピュータの電源を再起動して、印刷します。
	imagePROGRAF プリンタドライバ以外のプリンタドライバで実行された印刷ジョブを受信しました。	imagePROGRAF プリンタドライバで印刷し直します。
印刷物の縦方向の長さが正確ではない	プリンタのメニューの［ｶﾐｵｸﾘ ﾁｮｳｾｲ］で［ﾊﾞﾝﾄﾞｱﾜｾﾒ ﾕｳｾﾝ］が設定されています。	用紙の送り方向にサイズを正確に合わせたい場合は、プリンタのメニューの［ｶﾐｵｸﾘ ﾁｮｳｾｲ］で［ﾅｶﾞｻ ﾕｳｾﾝ］を選択し、調整値を入力します。用紙の送り量は、0.02% の分解能で調整できます。
モノクロで印刷される	プリンタドライバの詳細設定モードの［カラーモード］で［モノクロ］、［モノクロ (黒インク)］、［モノクロ (二階調)］が設定されています。	プリンタドライバの詳細設定モードの［カラーモード］で［カラー］を選択し、印刷し直します。
	カラーインクのノズルがつまっています。	ノズルチェックパターンを印刷し、ノズルのつまりを確認します。（→ P.32）
色味が違って印刷される	プリンタドライバの詳細設定モードでカラー調整が実行されていません。	プリンタドライバの詳細設定モードで［カラーモード］の［色設定］で色を調整します。
	コンピュータやモニタのカラー調整が実行されていません。	コンピュータやモニタの取扱説明書を参照して、コンピュータやモニタのカラー調整を実行します。
		カラーマネジメントソフトウェアの取扱説明書を参照して、カラーマネジメントソフトウェアの設定を調整します。
	［プリントヘッド］のノズルがつまっています。	ノズルチェックパターンを印刷し、ノズルのつまりを確認します。（→ P.32）
	プリンタドライバで［アプリケーションのカラーマッチングを優先する］チェックボックスがオフになっています。	プリンタドライバで［アプリケーションのカラーマッチングを優先する］チェックボックスをオンにします。
画像の端部がぼやける	［プラテン］上での用紙の吸着力が強すぎます。	［ｷｭｳﾁｬｸﾘｮｸ］で［ﾖﾜｲ］を選択します。（→ CD「プラテンの吸着力を調整する」）

その他のトラブル

症状	原因	処置
インクが異常に消費される	全面カラーの多数の印刷物が印刷されています。	写真など色を塗りつぶすような印刷物の場合、インクを多く消費します。異常ではありません。
	［ﾍｯﾄﾞｸﾘｰﾆﾝｸﾞ B］が頻繁に実行されています。	［ﾍｯﾄﾞｸﾘｰﾆﾝｸﾞ B］を実行すると、インクを多く消費します。異常ではありません。プリンタの輸送後、長期間プリンタを使用しなかった後、または［プリントヘッド］のトラブル時以外は、できる限り［ﾍｯﾄﾞｸﾘｰﾆﾝｸﾞ B］を実行しないことをお勧めします。
	初期充てんが行われました。	初めてプリンタを使用する場合やプリンタの輸送後に使い始める場合、［インクタンク］と［プリントヘッド］間でインクの初期充てんが行われるため、インクの残量表示がすぐに 80% になることがあります。異常ではありません。
新しい［メンテナンスカートリッジ］に交換したのに、［ﾒﾝﾃﾅﾝｽ C ｱｷ ｶｸﾆﾝ］のメッセージが消えない	新しい［メンテナンスカートリッジ］が認識されていません。	［メンテナンスカートリッジ］を交換した後、［インフォメーション］キーを押します。
		［メンテナンスカートリッジ］を交換した後、印刷または［プリントヘッド］のクリーニングを実行します。
用紙をまっすぐカットできない	用紙のカット位置の端部が折れ曲がっています。	用紙の端部の折れ曲がりを直します。
用紙をカットできない	用紙をカットできずに、［カッターユニット］が途中で停止しています。	［カッターユニット］を左に移動させてから、用紙を取り除きます。
用紙先端にくぼんだような跡が付く	プリンタにロール紙をセットしたまま長時間印刷しないと、次回ロール紙に印刷するときに、用紙の先端にくぼんだような跡が付く場合があります。	印刷品質を特に重視する場合は、［ﾛｰﾙﾀｲﾋｼﾞﾌﾟﾚｶｯﾄ］で［ｵﾝ］を選択し、印刷開始前に用紙の先端を自動でカットすることをお勧めします。
電源がオンにならない	電源コードが抜けています。	コンセントに電源コードを接続してから、プリンタの電源をオンにします。
ロール紙が［給紙口］に入らない	ロール紙がカールしています。	カールを直して、ロール紙をセットし直します。
	ロール紙が給紙された状態で無理にロール紙を引き抜いてしまい、［給紙口］が閉じてしまっています。	［ストップ / 排紙］キーを長押ししてください。
プリンタドライバの［給紙方法］で［ロール紙］を選択できない	［デバイス設定］シートの［ロール紙ユニット］チェックボックスがオフになっています。	プリンタに、［自動切換ロール紙ユニット］が装着されている場合は、［デバイス設定］シートの［ロール紙ユニット］チェックボックスをオンにします。
	［自動切換ロール紙ユニット］を装着後に、［自動切換ロール紙ユニット］のデバイス設定をしていない。	プリンタのプロパティの［デバイス設定］シートから、［デバイス情報取得］をクリックしてください。

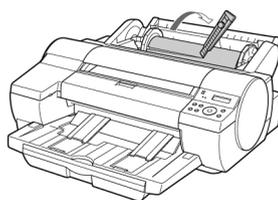
ロール紙のつまりを取り除く

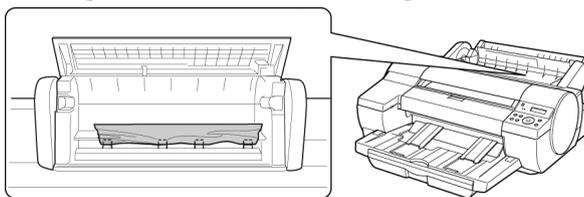
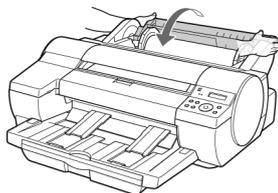
ロール紙がつまった場合、[操作パネル]の [ディスプレイ]に、以下のメッセージが表示されます。メッセージによって、ロール紙のつまりを取り除く方法が異なります。

- [ﾖｳｼ ｹﾝｼｭﾂﾃﾞｷﾏｾﾝ ﾖｳｼ ﾄﾘﾉｿﾞｲﾃｸﾀﾞｻｲ]（→P.55）
- [ﾖｳｼｶﾞ ﾂﾏﾘﾏｼﾀ ↑ ｷｰﾃﾞ ﾖｳｼｦｶｲｼﾞｮ]（→P.56）

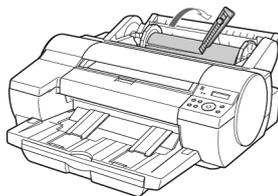
[ﾖｳｼ ｹﾝｼｭﾂﾃﾞｷﾏｾﾝ ﾖｳｼ ﾄﾘﾉｿﾞｲﾃｸﾀﾞｻｲ]と表示された場合

1 [ロール紙ユニットカバー]を開き、セットされているロール紙を市販のカッターなどでカットします。

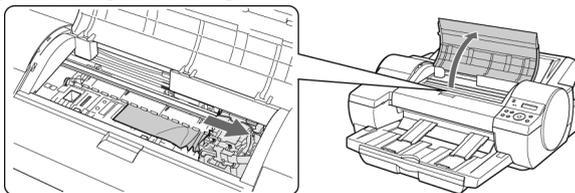
注意

- カットするときに、プリンタを傷付けないように注意してください。

2 [給紙口]からつまった用紙を取り除きます。
取り除いた後、紙片などが残っていないか点検します。[給紙口]の奥に用紙がつまっている場合は、[自動切換ロール紙ユニット]を取り外し、用紙を取り除きます。

3 図のように両手を添えて、[ロール紙ユニットカバー]を閉じます。

[ﾖｳｼｶﾞ ﾂﾏﾘﾏｼﾀ ↑ ｷｰﾃﾞ ﾖｳｼｦｶｲｼﾞｮ]と表示された場合

1 [ロール紙ユニットカバー]を開き、セットされているロール紙を市販のカッターなどでカットします。

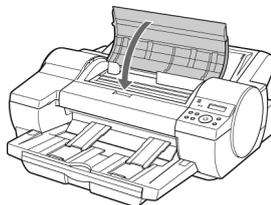
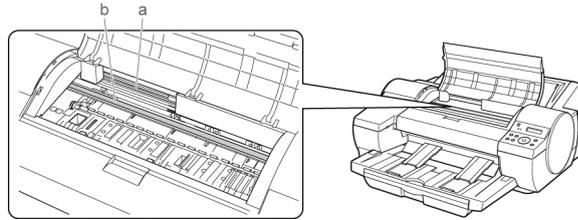
注意

- カットするときに、プリンタを傷付けないように注意してください。

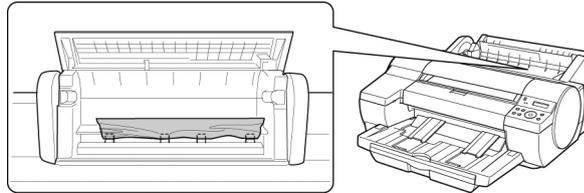
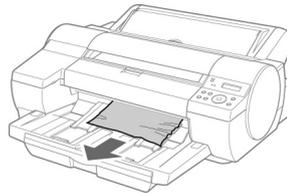
2 [▲]キーを押します。

3 つまっている用紙を取り除きます。

- **[上カバー]内部で用紙がつまっている場合**

1. [上カバー]を開き、[キャリッジ]を端に移動します。

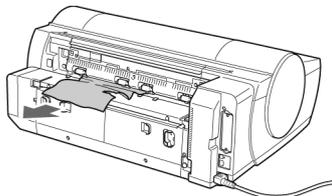
2. [上カバー]内部につまった用紙を取り除きます。
   取り除いた後、紙片などが残っていないか点検します。
3. [上カバー]を閉じます。

重要

- リニアスケール（a）、[キャリッジシャフト]（b）には触れないでください。

- **ロール紙の [給紙口]付近で用紙がつまっている場合**

  1. [ロール紙ユニットカバー]を開きます。
  2. [給紙口]からつまった用紙を取り除きます。
     取り除いた後、紙片などが残っていないか点検します。[給紙口]の奥に用紙がつまっている場合は、[自動切換ロール紙ユニット]を取り外し、用紙を取り除きます。

- **[排紙トレイ]付近で用紙がつまっている場合**
  [排紙口]からつまった用紙を取り除きます。
  取り除いた後、紙片などが残っていないか点検します。

4 [▼]キーを押します。

[給紙口]の奥に用紙がつまっている場合

1 [自動切換ロール紙ユニット]をプリンタから取り外します。(→ [User Manuals CD-ROM])

2 [給紙口]からつまった用紙を取り除きます。

取り除いた後、紙片などが残っていないか点検します。

3 [自動切換ロール紙ユニット]をプリンタに取り付けます。(→ [User Manuals CD-ROM])

カセットのカット紙のつまりを取り除く

重要

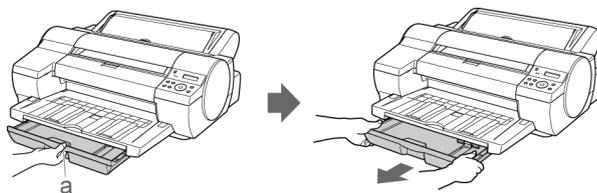
- ここでは、[カセット]のカット紙のつまりを取り除く方法をご説明します。手差しのカット紙のつまりを取り除く方法については、[User Manuals CD-ROM]を参照してください。

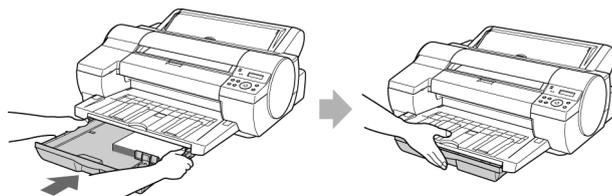
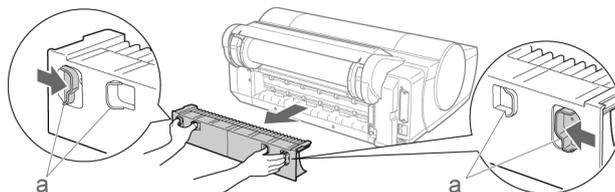
[カセット]から給紙したカット紙がつまった場合、[操作パネル]の [ディスプレイ]に、以下のメッセージが表示されます。メッセージによって、カット紙のつまりを取り除く方法が異なります。

- [ﾖｳｼ ｹﾝｼｭﾂﾃﾞｷﾏｾﾝ ﾖｳｼ ﾄﾘﾉｿﾞｲﾃｸﾀﾞｻｲ] （→P.59）
- [ﾖｳｼｶﾞ ﾂﾏﾘﾏｼﾀ ↑ ｷｰﾃﾞ ﾖｳｼｦｶｲｼﾞｮ] （→P.61）

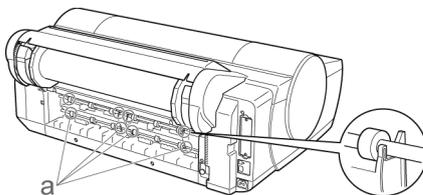
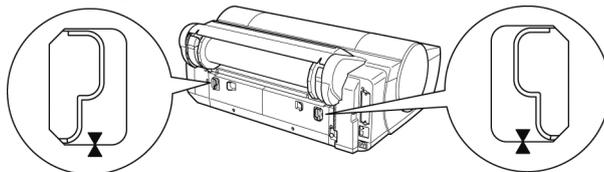
[ﾖｳｼ ｹﾝｼｭﾂﾃﾞｷﾏｾﾝ ﾖｳｼ ﾄﾘﾉｿﾞｲﾃｸﾀﾞｻｲ]と表示された場合

カセットの給紙口で用紙がつまっている場合

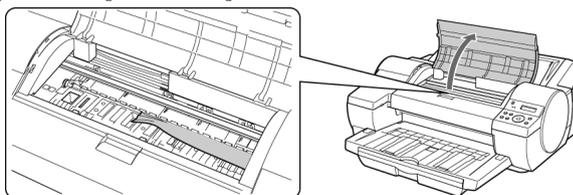
1 [カセット]の前面の取っ手（a）を持って手前に引き出し、[カセット]の左右を両手で持って取り外します。

2 [カセット]の給紙口につまった用紙を取り除きます。
取り除いた後、紙片などが残っていないか点検します。

3 [カセット]の左右を両手で持って、プリンタの奥までしっかりと押し込みます。

プリンタの背面で用紙がつまっている場合

1 [背面カバー]の2か所のレバー（a）を指で挟んで [背面カバー]を取り外します。

2 背面からつまった用紙を取り除きます。
取り除いた後、紙片などが残っていないか点検します。

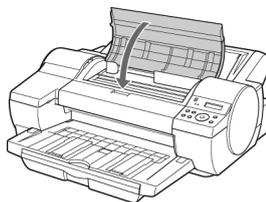
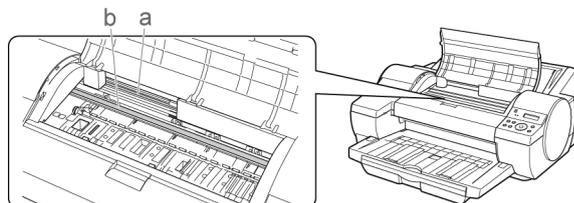
- プリンタ内部の図の部分（a）には、触らないでください。塗布してあるグリスがなくなると、給紙不良の原因になります。

3 [背面カバー]の2か所のレバーを指で挟み、[背面カバー]をプリンタにセットします。
レバーと [背面カバー]の刻印が合っていることを確認します。

[ﾖｳｼｶﾞ ﾂﾏﾘﾏｼﾀ ↑ ｷｰﾃﾞ ﾖｳｼｦｶｲｼﾞｮ]と表示された場合

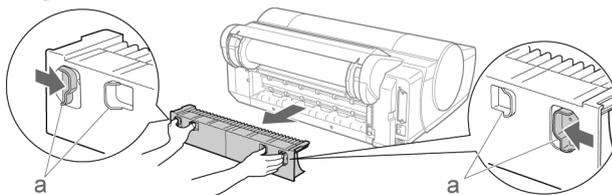
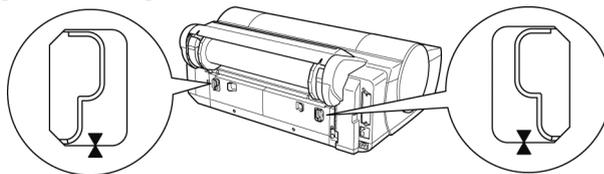
1 [▲]キーを押します。

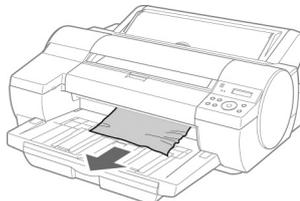
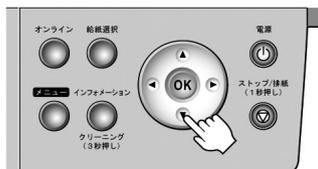
2 つまっている用紙を取り除きます。

- **[上カバー]内部で用紙がつまっている場合**

1. [上カバー]を開き、[キャリッジ]を端に移動します。

2. [上カバー]内部につまった用紙を取り除きます。
取り除いた後、紙片などが残っていないか点検します。
3. [上カバー]を閉じます。

重要

- リニアスケール(a)、[キャリッジシャフト](b)には触れないでください。手が汚れたり、プリンタの故障の原因になります。

- **プリンタの背面で用紙がつまっている場合**

1. [背面カバー]の2か所のレバー(a)を指で挟んで背面カバーを取り外します。

2. 背面からつまった用紙を取り除きます。
   取り除いた後、紙片などが残っていないか点検します。
3. [背面カバー]の2か所のレバーを指で挟み、[背面カバー]をプリンタにセットします。
   レバーと [背面カバー]の刻印が合っていることを確認します。

- **[排紙トレイ]付近で用紙がつまっている場合**

1. [排紙口]からつまった用紙を取り除きます。
   取り除いた後、紙片などが残っていないか点検します。

3 [▼]キーを押します。

消耗品について

使用できる用紙を知るには

このプリンタで使用できる用紙に関する情報は、[用紙ガイド]に記載しています。

[用紙ガイド]は [User Software CD-ROM]から [Media Configuration Tool]をインストールすると、コンピュータにインストールされます。

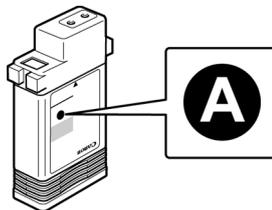
Windowsの場合は、[スタート]メニューから[すべてのプログラム]-[iPFxxxx Media Configuration Tool]-[Media Guide]を選択します。(iPFxxxxはプリンタ名)

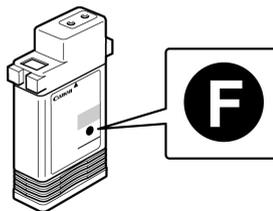
Macintoshの場合は、デスクトップのショートカットアイコン([iPFxxxx Media Guide])をダブルクリックします。(iPFxxxxはプリンタ名)

使用できるインクタンクについて

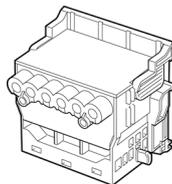
プリンタの機種によって、使用できる [インクタンク]が異なります。[インクタンク]の側面には、使用可能なプリンタの機種を示す以下のラベルが貼られていますので、[インクタンク]をご購入の際は、ラベルをご確認ください。

iPF500、iPF600で使用できる [インクタンク]:側面のラベルに「A」と書かれた [インクタンク]

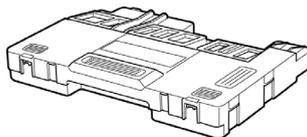
- [BKインクタンク PFI-102BK]
- [MBKインクタンク PFI-102MBK]
- [Cインクタンク PFI-102C]
- [Mインクタンク PFI-102M]
- [Yインクタンク PFI-102Y]
  各色 130ml

iPF5000で使用できる [インクタンク]:側面のラベルに「F」と書かれた [インクタンク]

- [BKインクタンク PFI-101BK]
- [MBKインクタンク PFI-101MBK]
- [Cインクタンク PFI-101C]
- [Mインクタンク PFI-101M]
- [Yインクタンク PFI-101Y]
- [PMインクタンク PFI-101PM]
- [PCインクタンク PFI-101PC]
- [GYインクタンク PFI-101GY]
- [PGYインクタンク PFI-101PGY]
- [Rインクタンク PFI-101R]
- [Gインクタンク PFI-101G]
- [Bインクタンク PFI-101B]
  各色 130ml

プリントヘッド

このプリンタ専用の交換用 [プリントヘッド]です。

- [プリントヘッド PF-01]

メンテナンスカートリッジ

iPF500/5000の場合

- [メンテナンスカートリッジ MC-05]

iPF600の場合

- [メンテナンスカートリッジ MC-06]

索引